

お知らせ

記者発表資料	令和8年 7月 24日
配布日時	14:00

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

中国地方の3河川が「水質が最も良好な河川」と判定 ～一級河川における令和7年水質調査結果のとりまとめについて～

◎水質現況のとりまとめ

中国地方整備局では、昭和36年から中国地方の一級河川（国管理区間）で水質調査を実施しています。この度、令和7年（1月～12月）の水質調査結果を取りまとめましたのでお知らせします。

○中国地方の一級河川13水系（国管理区間）で水質が最も良好な河川※¹

- ・鳥取県 天神川水系 天神川 (BOD 0.5mg/ℓ)
- ・鳥取県 天神川水系 小鴨川 (BOD 0.5mg/ℓ)
- ・島根県 高津川水系 高津川 (BOD 0.5mg/ℓ)

○環境基準※²（BOD※³）の満足状況

- ・河川調査地点の92.9%（79／85地点※⁴）で環境基準を満足しており、高い割合を維持しています。

◎水生生物調査の実施結果※⁵

令和7年の調査結果は階級Ⅰ（きれいな水）・Ⅱ（ややきれいな水）が全体の96%を占め、50団体、延べ1,767名の参加を得て、中国地方の一級河川49地点において実施しました。

- ※¹ 河川のBOD年平均值とBOD75%値の両方が環境省の定める公共用水域水質測定結果の報告下限値の0.5mg/ℓである河川を「水質が最も良好な河川」としています。
- ※² 環境基準：人の健康の保護及び生活環境の保全のために維持されることが望ましい基準として定められたものです。
- ※³ BOD：河川の汚れの程度を測る代表的な指標として用いられ、値が大きくなるほど汚れていることを表します。
- ※⁴ 河川の調査地点の合計101地点のうち、河川類型指定85地点を対象としています。
- ※⁵ 別紙 令和7年水生生物による水質の簡易調査の実施結果を参照。

<問い合わせ先>

中国地方整備局 082-221-9231（代表）：（平日・昼間）

【担当】河川部 河川環境課長 山形 浩一（内線3651）

河川部 河川環境課長補佐 水谷 一馬（内線3652）

令和7年

中国地方

一級河川の水質現況

Recent conditions of water quality of class A rivers in Chugoku region

2025

CONTENTS

水質調査結果	・ ・ ・ ・ ・	P 1
住民参加による水質調査結果	・ ・ ・ ・	P 7
ダイオキシン類の実態調査結果	・ ・ ・	P21
水質事故の発生状況	・ ・ ・ ・ ・	P22



CONTENTS

令和 7 年 水質調査結果	1
1. 水質調査結果	1
①代表的な調査地点	1
②河川	2
2. 環境基準の満足状況	4
3. 水質改善状況	6
令和 7 年 住民参加による水質調査	7
1. 住民参加による水質調査の目的	7
2. 住民参加による水質調査の内容	7
3. 住民参加による水質調査の参加者数、参加団体等集計(河川)	8
4. 住民参加による水質調査の参加者数、参加団体等集計(湖沼)	10
5. 住民参加による水質調査状況と感想	11
令和 7 年度 ダイオキシン類の実態調査結果	21
ダイオキシン類実態調査結果	21
令和 7 年 水質事故の発生状況	22
水質事故の発生状況	22
用語の解説	23

FOREWORD

中国地方の一級河川(国管理区間)の水質は、これまでの排水規制、下水道整備、河川浄化事業等の推進によって徐々に改善しており、特に芦田川の水質は大幅に改善しています。

こうした水質改善の背景には、排水規制や下水道整備のみならず、各地域や家庭での生活排水の汚れを減らす取り組みや、流域でのクリーン活動等の啓発活動といった、流域の人々のさまざまな活動があります。これからも水質を維持・改善していくためには、このような各地域における努力を維持・発展させることが重要です。

令和 7 年 水質調査結果

1. 水質調査結果

① 代表的な調査地点※1

BOD 年平均値が、環境省の定める公共用水域水質測定結果の報告下限値の 0.5mg/ℓ である地点は、天神川の「今泉」、「大原」、「小田」、「田後」、小鴨川の「関金」、「河原町」、「巖城」、日野川の「溝口」、斐伊川の「里熊(里熊大橋)」、「大津(神立橋)」、高津川の「神田橋」、「金地橋」、「高角」、「高津大橋」、高梁川の「湛井堰」、小瀬川の「両国橋」、佐波川の「堀」の 17 地点でした。

代表的な調査地点の BOD 年平均値

水系名	河川名	代表的な調査地点※1		
		地点数	県名	各地点のBOD年平均値(mg/ℓ)
千代川	千代川	6	鳥取県	用瀬 0.6 佐貫 0.6 稲常 0.6 源太橋 0.6 行徳 0.7 賀露 0.8
天神川	天神川	4	鳥取県	今泉 0.5 大原 0.5 小田 0.5 田後 0.5
天神川	小鴨川	3	鳥取県	関金 0.5 河原町 0.5 巖城 0.5
日野川	日野川	4	鳥取県	溝口 0.5 八幡 0.6 車尾 0.6 皆生 0.7
日野川	法勝寺川	2	鳥取県	法勝寺 0.7 福市 0.7
斐伊川	斐伊川	2	島根県	里熊(里熊大橋) 0.5 大津(神立橋) 0.5
江の川	江の川	9	島根県 広島県	吉田 0.9 粟屋 0.6 尾関山 0.8 三国橋 0.8 都賀大橋 0.6 川本大橋 0.6 桜江大橋 0.6 川平 0.6 江川橋 0.6
高津川	高津川	4	島根県	神田橋 0.5 金地橋 0.5 高角 0.5 高津大橋 0.5
吉井川	吉井川	6	岡山県	和気橋 0.8 熊山橋 0.7 弓削橋 0.6 備前大橋 0.9 鴨越堰 0.9 永安橋 3.3
旭川	旭川	4	岡山県	合同堰 0.7 乙井手堰 0.6 相生橋 0.7 桜橋 2.7
高梁川	高梁川	4	岡山県	湛井堰 0.5 川辺橋 0.7 笠井堰 0.6 霞橋 1.1
芦田川	芦田川	7	広島県	久佐 1.2 大渡橋 1.0 府中大橋 1.5 上戸手 1.4 中津原 1.7 山手橋 2.7 小水呑橋 3.0
太田川	太田川	8	広島県	柴木川下流 0.6 加計 0.7 高山川下流 0.7 壬辰橋 0.7 太田川橋 0.6 玖村 0.6 矢口川上流 0.6 旭橋 1.2
小瀬川	小瀬川	3	広島県 山口県	小川津 0.7 両国橋 0.5 大和橋 0.8
佐波川	佐波川	5	山口県	堀 0.5 漆尾 0.7 真尾 0.6 新橋 0.6 佐波川大橋 0.7
合計	15	71		

※1 河川類型指定 85 地点、河川類型未指定 16 地点の合計 101 地点のうち、本川(国管理区間)及び支川(国管理区間延長が 10km 以上)において調査地点が 2 点以上ある 15 河川 71 地点を、「代表的な調査地点」としています。

令和 7 年 水質調査結果

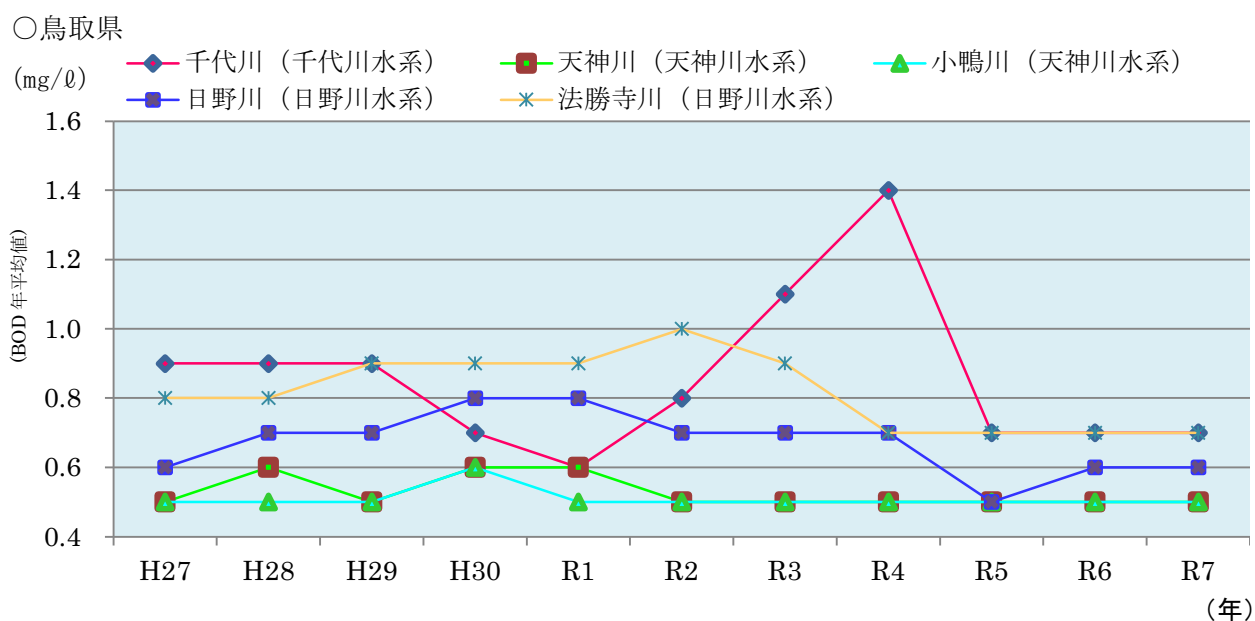
② 河川

中国地方の一級河川13水系(国管理区間)における判定対象の15河川の中で、「水質が最も良好な河川^{※2}」となった河川は天神川、小鴨川、高津川の3河川でした。

水質が最も良好な河川^{※3}

河川名(水系名)	河川のBOD値(mg/ℓ)			
	年平均値		75%値	
	令和7年	令和6年	令和7年	令和6年
天神川(天神川水系)	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>
小鴨川(天神川水系)	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>
高津川(高津川水系)	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>	<u>0.5</u>

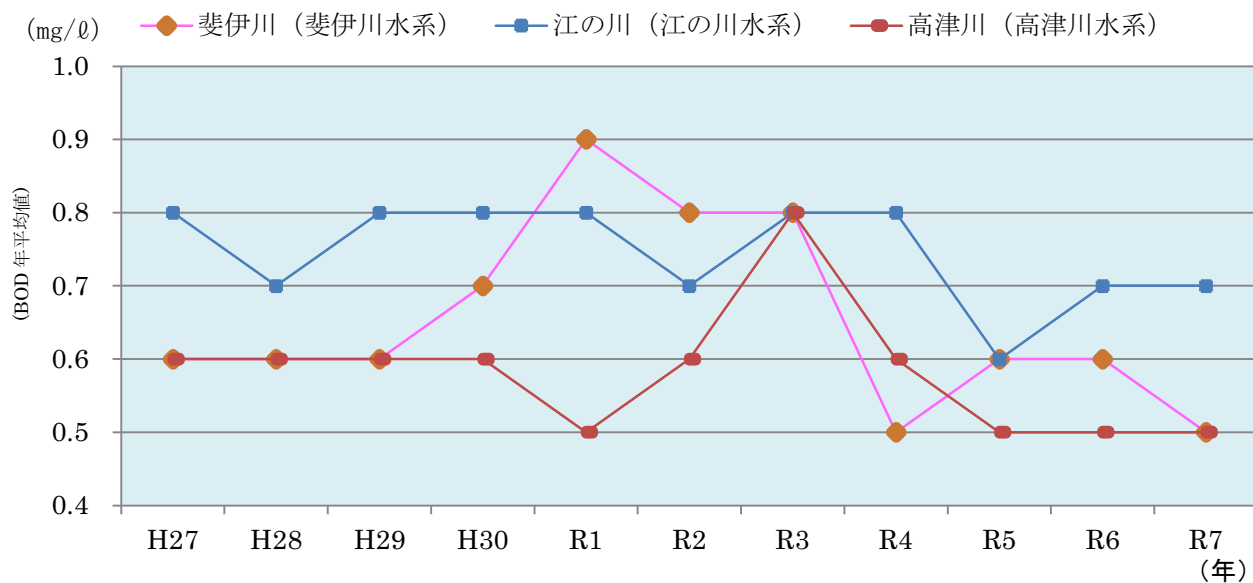
【参考】過去 10 年間の河川別の水質 (BOD 年平均値) 推移状況



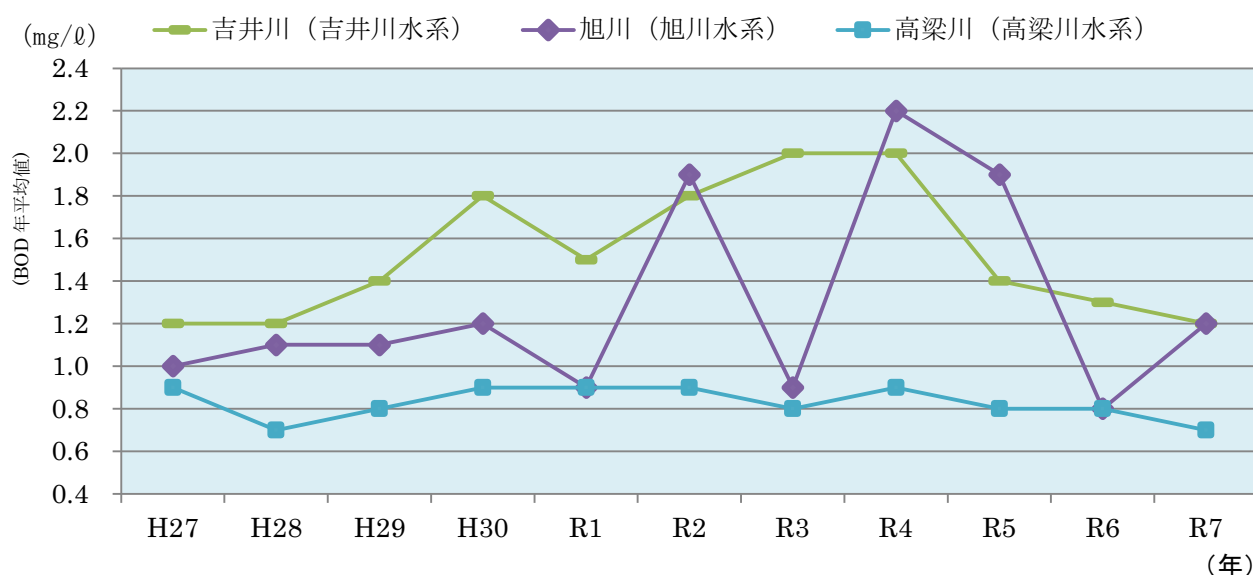
※2 河川の BOD 年平均値と BOD75%値の両方が環境省の定める公共用水域水質測定結果の報告下限値の 0.5mg/ℓ である河川を「水質が最も良好な河川」としています。

※3 ※1の BOD 年平均値と BOD75%値を、それぞれ河川毎に平均した値です。

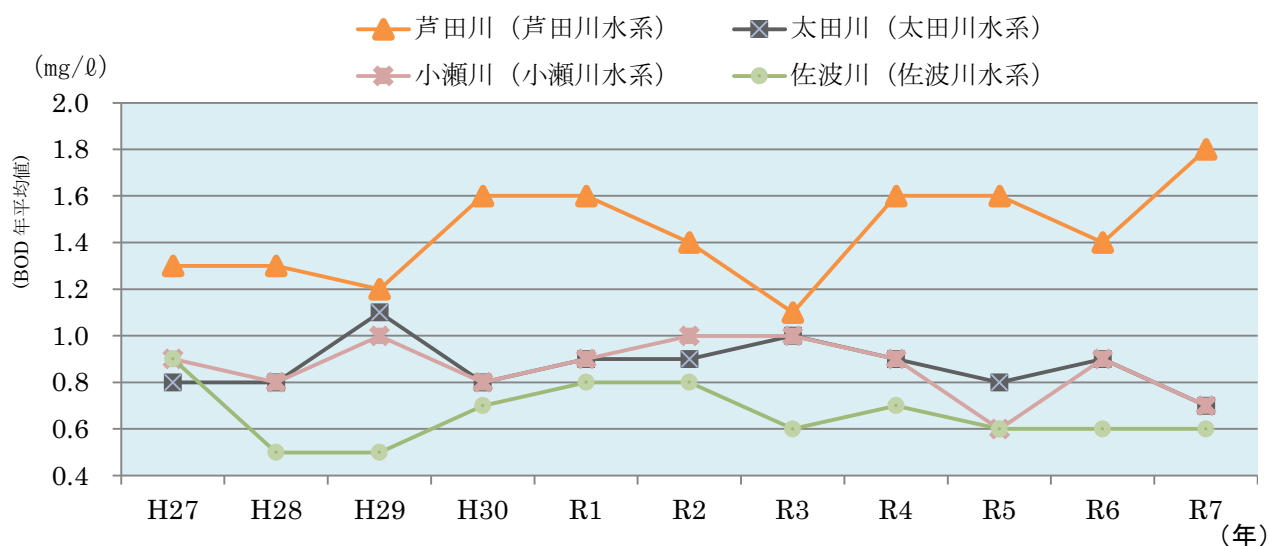
○島根県（ただし江の川は広島県を含む）



○岡山県



○広島県・山口県



令和 7 年 水質調査結果

2. 環境基準の満足状況

環境基準(BOD)を満足した地点の割合は、92.9%でした。^{※4}

生活環境の保全に関する環境基準項目のうち、環境基準(BOD)を満足した地点の割合は92.9%(79 地点/85 地点)で、高い割合を維持しています。^{※4}

■ 河川類型指定地点のうち、令和 7 年に環境基準(BOD)を満足しなかった地点は、①永安橋地点(吉井川水系吉井川)5.0mg/ℓ[基準値:B 類型 3mg/ℓ 以下]、②旭川大橋地点(旭川水系旭川)5.4mg/ℓ[基準値:B 類型 3mg/ℓ 以下]、③山手橋地点(芦田川水系芦田川)2.8mg/ℓ[基準値:A 類型 2mg/ℓ 以下]、④小水呑橋地点(芦田川水系芦田川)4.1mg/ℓ[基準値:B 類型 3mg/ℓ 以下]、⑤川北地点(芦田川水系高屋川)3.1mg/ℓ [基準値:A 類型 2mg/ℓ 以下]、⑥横尾地点(芦田川水系高屋川)4.2mg/ℓ[基準値:B 類型 3mg/ℓ 以下]の 6 地点でした。^{※4}

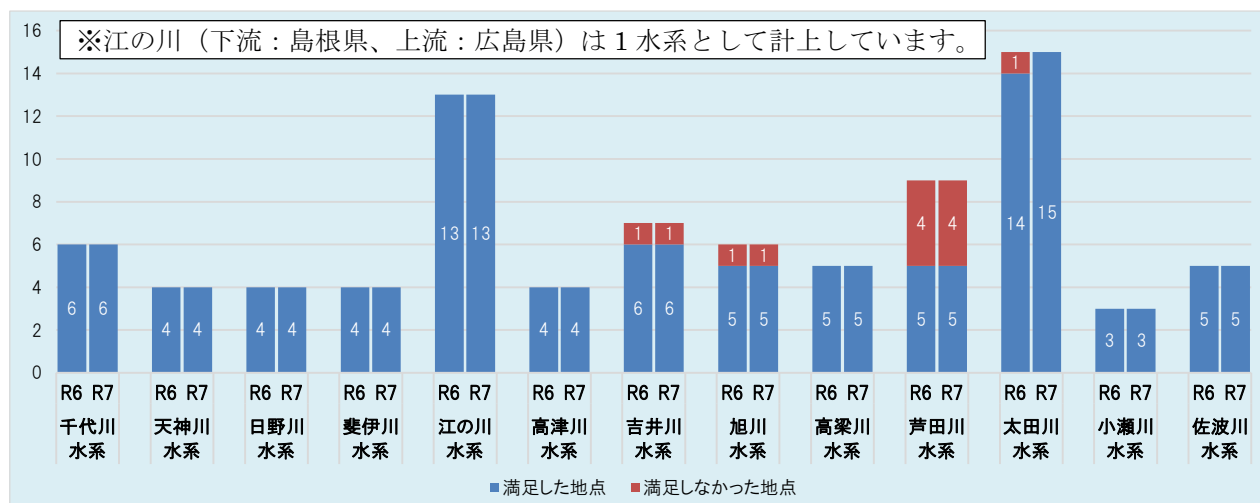
■ 河川類型指定地点のうち、令和 6 年に環境基準(BOD)を満足しなかった地点は、①永安橋地点(吉井川水系吉井川)4.3mg/ℓ[基準値:B 類型 3mg/ℓ 以下]、②旭川大橋地点(旭川水系旭川)3.3mg/ℓ[基準値:B 類型 3mg/ℓ 以下]、③山手橋地点(芦田川水系芦田川)2.4mg/ℓ[基準値:A 類型 2mg/ℓ 以下]、④小水呑橋地点(芦田川水系芦田川)3.2mg/ℓ[基準値:B 類型 3mg/ℓ 以下]、⑤川北地点(芦田川水系高屋川)2.8mg/ℓ [基準値:A 類型 2mg/ℓ 以下]、⑥横尾地点(芦田川水系高屋川)3.1mg/ℓ[基準値:B 類型 3mg/ℓ 以下]、⑦昭和大橋地点(太田川水系天満川)2.1mg/ℓ[基準値:A 類型 2mg/ℓ 以下]の 7 地点でした。^{※4}

□ 湖沼類型指定地点のうち、令和 7 年に環境基準(COD)を満足した地点は、①渡町地点(斐伊川水系中海)3.0mg/ℓ [基準値:湖沼 A 類型 3mg/ℓ 以下]、②境水道中央部地点(斐伊川水系中海)2.9mg/ℓ [基準値:湖沼 A 類型 3mg/ℓ 以下]、③温井ダム地点(太田川水系滝山川)2.1mg/ℓ [基準値:湖沼 A 類型 3mg/ℓ 以下]、④弥栄ダム地点(小瀬川水系小瀬川)1.7mg/ℓ [基準値:湖沼 A 類型 3mg/ℓ 以下]、⑤島地川ダム地点(佐波川水系島地川)3.0mg/ℓ [基準値:湖沼 A 類型 3mg/ℓ 以下]の 5 地点でした。^{※5}

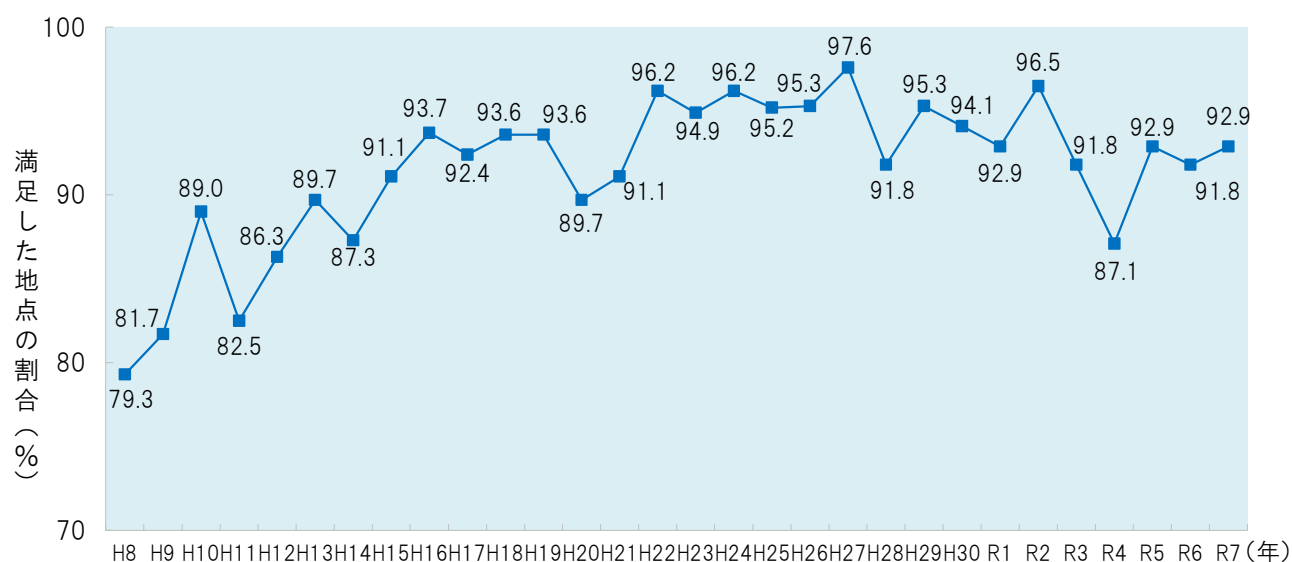
□ 湖沼類型指定地点のうち、令和 6 年に環境基準(COD)を満足した地点は、①渡町地点(斐伊川水系中海)3.0mg/ℓ [基準値:湖沼 A 類型 3mg/ℓ 以下]、②境水道中央部地点(斐伊川水系中海)2.5mg/ℓ [基準値:湖沼 A 類型 3mg/ℓ 以下]、③温井ダム地点(太田川水系滝山川)1.8mg/ℓ [基準値:湖沼 A 類型 3mg/ℓ 以下]、④弥栄ダム地点(小瀬川水系小瀬川)2.0mg/ℓ [基準値:湖沼 A 類型 3mg/ℓ 以下]の 4 地点でした。^{※5}

※4 河川の調査地点の合計 101 地点のうち、河川の類型指定がなされている 85 地点の BOD75%値で評価しています。

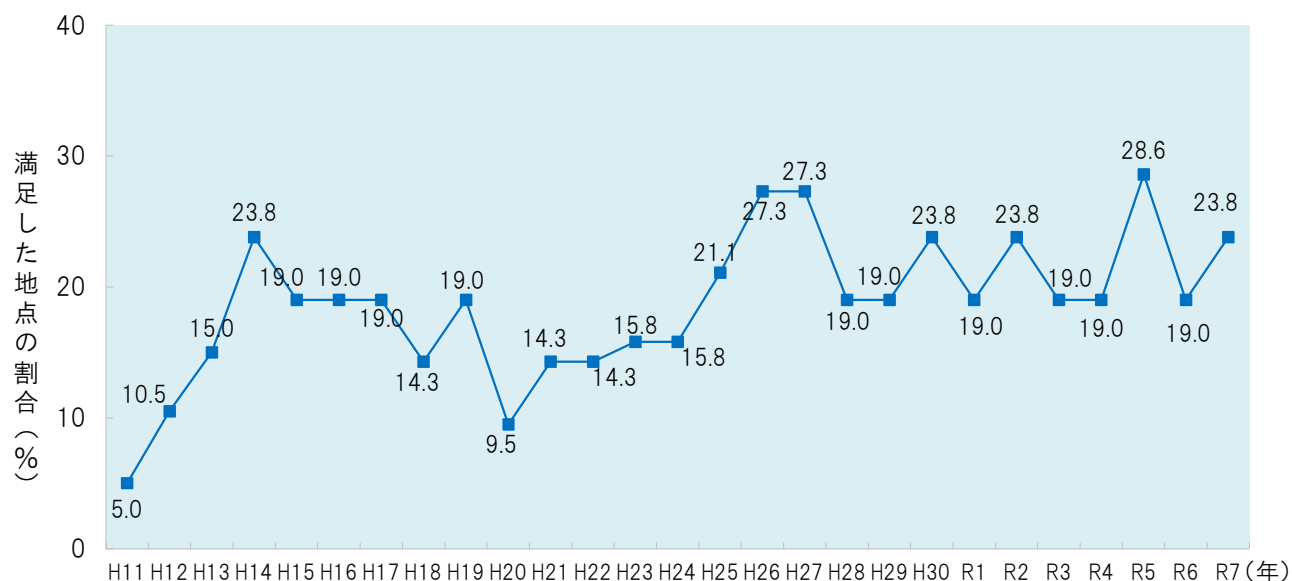
※5 湖沼の類型指定がなされている 21 地点の COD75%値で評価しています。



各水系の河川の環境基準(BOD)を満足した地点・満足しなかった地点数



環境基準(BOD)を満足した地点の割合



環境基準(COD)を満足した地点の割合

令和 7 年 水質調査結果

3. 水質改善状況

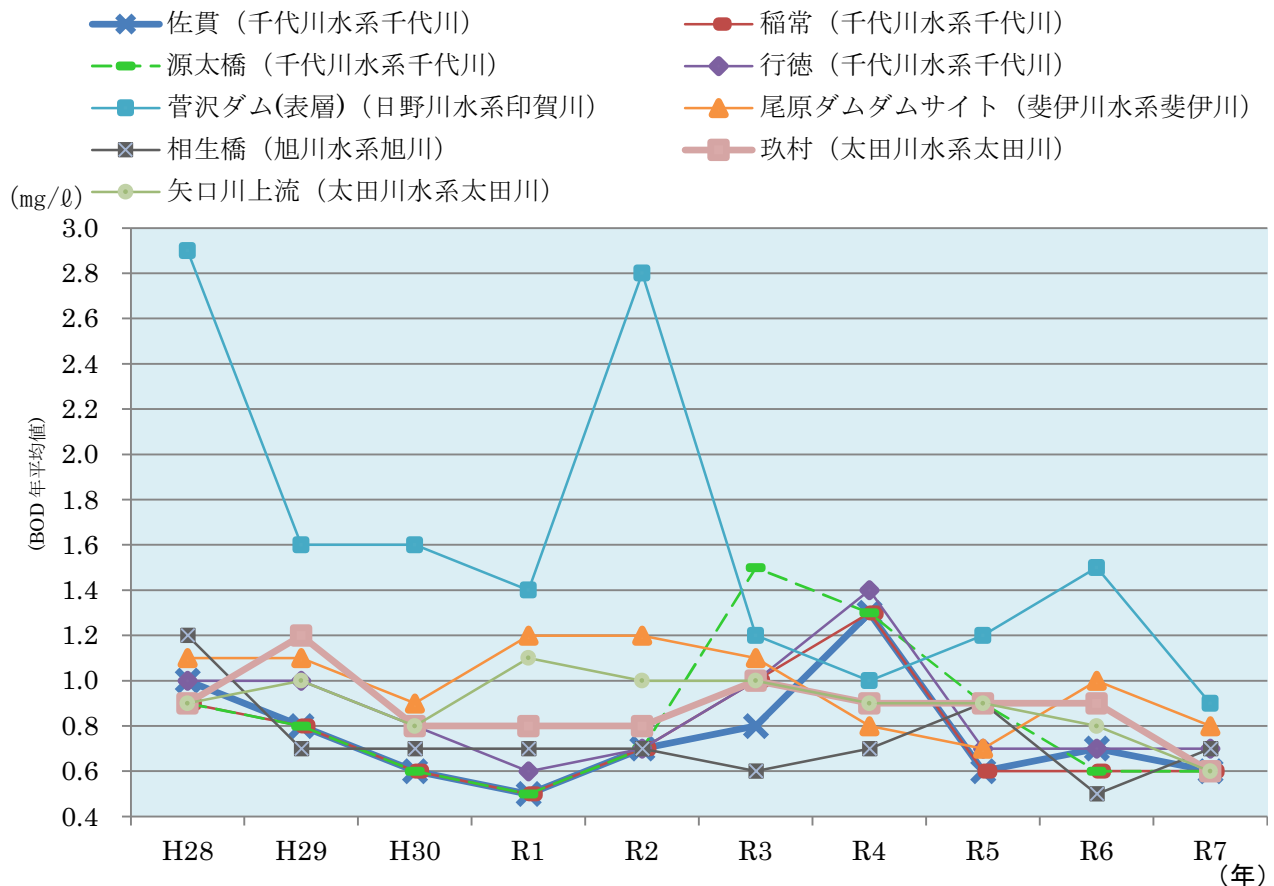
10 年前(平成 28 年)の BOD 値と比較して改善幅が大きかった地点は下記のとおりです。

BOD 年平均値の改善幅による過去 10 年の間の水質改善状況

地点名(水系名河川名)	平成28年BOD 年平均値(mg/ℓ)	令和7年BOD 年平均値(mg/ℓ)	水質改善幅 (mg/ℓ)
佐貫(千代川水系千代川)	1.0	0.6	0.4
稲常(千代川水系千代川)	0.9	0.6	0.3
源太橋(千代川水系千代川)	0.9	0.6	0.3
行徳(千代川水系千代川)	1.0	0.7	0.3
菅沢ダム(表層)(日野川水系印賀川)	2.9	0.9	2.0
尾原ダムダムサイト(斐伊川水系斐伊川)	1.1	0.8	0.3
相生橋(旭川水系旭川)	1.2	0.7	0.5
玖村(太田川水系太田川)	0.9	0.6	0.3
矢口川上流(太田川水系太田川)	0.9	0.6	0.3

注)上表は、河川の調査地点の合計 101 地点のうち、水質改善幅が 0.3mg/ℓ 以上の調査地点を抽出して作成しています。

【参考】過去 10 年の間の水質 (BOD 年平均値) 推移状況



令和 7 年 住民参加による水質調査

1. 住民参加による水質調査の目的

水辺の魅力を高め、良好な河川環境を維持していくために、調査の一部を住民の皆様と河川管理者との協働で実施しています。普段親しんでいる身近な川で、ゴミの量や川のおいなどを実際に体感することで、川に対する意識の向上や川の改善を目指すことを目的としています。

2. 住民参加による水質調査の内容

国土交通省では、河川を BOD などの環境基準だけでなく、住民の皆様に分かりやすい指標項目で調査結果が評価できる項目を利用し、調査の一部を住民の皆様と河川管理者との協働で実施しています。

住民参加による水質調査の主な種類と測定項目

調査の種類	概要	主な測定項目
河川愛護活動・イベントの一環として実施	・河川愛護月間などの行事や地元が開催するイベントにおいて実施 ・自治体、漁業関係者等と河川管理者の連携のもと川遊びや稚魚放流、防災体験などの多様な体験メニューの一つとして水質調査を実施	簡易水質調査（バックテスト等） 水生生物による水質の簡易調査など
出前講座・環境学習・防災学習の一環として実施	・教育委員会や学校と河川管理者の連携のもと学校の授業において水質調査を実施 ・河川協力団体や教育関係者等が主体となって、子供の夏休みの自由研究向けに企画・実施	簡易水質調査（バックテスト等） 水生生物による水質の簡易調査 水温、流速、川底の石の大きさなど
今後の河川水質管理の指標（住民協働調査）として実施	・国土交通省では、平成17 年から、水質調査の一部を住民の皆様と河川管理者の協働により実施 ・感覚的な水質指標による調査（ゴミの量や水のおいなどを実際に体感することで測定し、評価する）を取り入れた調査を実施	感覚的な水質指標による調査 ・ゴミの量 ・透視度 ・川底の感触 ・水のおい水生生物による水質の簡易調査
水生生物による簡易水質調査として実施	・水生生物は、水の汚れ（水質汚濁）の長期的・複合的な状況を反映しているので、これらの生物の種類や数を調べることで、おおまかな河川の水質を知る調査 ・国土交通省と環境省では、昭和59 年度から小中高生や一般の方の参加を得て全国にて継続的に実施しています	水生生物による水質の簡易調査

3. 住民参加による水質調査の参加者数、参加団体等集計(河川)

令和7年の河川における住民の皆様との協働調査実施状況は、9水系49地点でした。
種類ごとでは、「河川愛護活動・イベントの一環として実施」が2地点、「出前講座・環境学習・防災学習の一環として実施」が27地点、「水生生物の簡易水質調査として実施」が20地点でした。

調査を実施した水系数と地点数(河川)(1/2)

県名	水系名	河川愛護活動・イベントの一環として実施			出前講座・環境学習・防災学習の一環として実施		
		地点数(地点)	参加者数(人)	団体数(団体)	地点数(地点)	参加者数(人)	団体数(団体)
鳥取県	千代川	0	0	0	0	0	0
	天神川	0	0	0	0	0	0
	日野川	0	0	0	0	0	0
島根県	斐伊川	0	0	0	20	1,031	19
	江の川下流	0	0	0	0	0	0
	高津川	0	0	0	0	0	0
岡山県	吉井川	1	5	1	0	0	0
	旭川	—	—	—	—	—	—
	高梁川	—	—	—	—	—	—
広島県	江の川上流	0	0	0	6	208	6
	芦田川	—	—	—	—	—	—
	太田川	0	0	0	0	0	0
広島県・山口県	小瀬川	—	—	—	—	—	—
山口県	佐波川	1	6	1	1	20	1
合 計		2	11	2	27	1,259	26

※“—”は協働調査を実施していない水系です。

※同地点で複数項目実施している場合はそれぞれ計上しています。

調査を実施した水系数と地点数(河川)(2/2)

県 名	水系名	今後の河川水質管理の指標（住民協働調査）として実施			水生生物による簡易水質調査として実施		
		地点数 (地点)	参加者数 (人)	団体数 (団体)	地点数 (地点)	参加者数 (人)	団体数 (団体)
鳥取県	千代川	0	0	0	8	209	9
	天神川	0	0	0	3	114	4
	日野川	0	0	0	1	38	1
島根県	斐伊川	0	0	0	0	0	0
	江の川下流	0	0	0	6	107	6
	高津川	0	0	0	1	15	1
岡山県	吉井川	0	0	0	0	0	0
	旭川	－	－	－	－	－	－
	高梁川	－	－	－	－	－	－
広島県	江の川上流	0	0	0	0	0	0
	芦田川	－	－	－	－	－	－
	太田川	0	0	0	1	14	1
広島県・山口県	小瀬川	－	－	－	－	－	－
山口県	佐波川	0	0	0	0	0	0
合 計		0	0	0	20	497	22

特に参加が多かった地点(上位 5 地点)

順位	県名	水系名	河川名	地点名	参加者数
1	島根県	斐伊川	斐伊川	い あげばし 井上橋	118
2	島根県	斐伊川	かんどがわ 神戸川	わかあゆの里	105
3	島根県	斐伊川	い う がわ 意宇川	日吉親水公園	95
4	広島県	江の川	ばせんがわ 馬洗川	八次水辺の楽校	81
5	島根県	斐伊川	ま ば し がわ 馬橋川	ふたまたばし 二又橋	76

4. 住民参加による水質調査の参加者数、参加団体等集計(湖沼)

令和7年の湖沼における住民の皆様との協働調査実施状況は、1水系3地点でした。
種類ごとでは、「出前講座・環境学習・防災学習の一環として実施」が3地点でした。

調査を実施した水系数と地点数(湖沼)

県名	水系名	出前講座・環境学習・防災学習の一環として実施		
		調査地点数 (地点)	参加者数 (人)	参加団体数 (団体)
鳥取県	千代川	—	—	—
	天神川	—	—	—
	日野川	—	—	—
島根県	斐伊川	3	132	3
	江の川下流	—	—	—
	高津川	—	—	—
岡山県	吉井川	—	—	—
	旭川	—	—	—
	高梁川	—	—	—
広島県	江の川上流	—	—	—
	芦田川	—	—	—
	太田川	—	—	—
広島県・山口県	小瀬川	—	—	—
山口県	佐波川	—	—	—
合 計		3	132	3

※“—”は協働調査を実施していない水系です。

※同地点で複数項目実施している場合はそれぞれ計上しています。

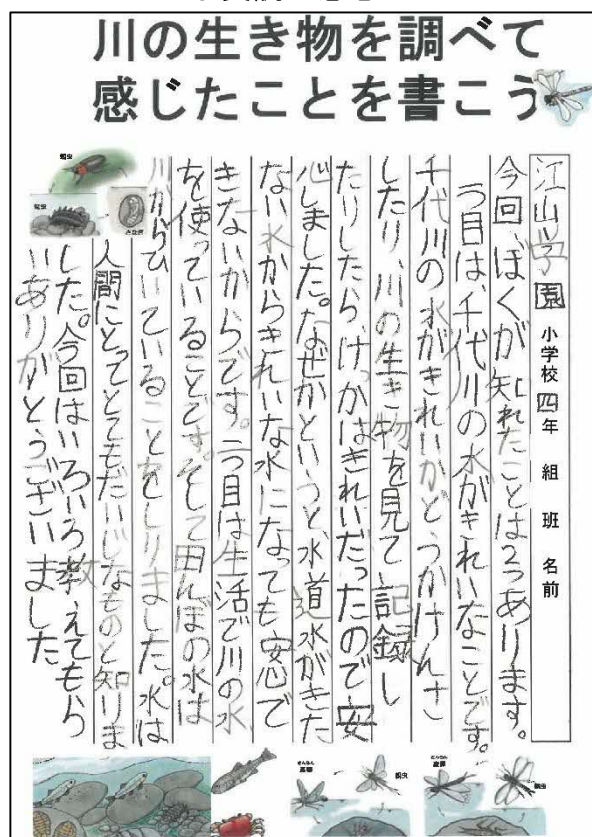
5. 住民参加による水質調査状況と感想

①千代川水系千代川 古市地点

水質調査概要

調査日	令和7年7月2日
調査地点	千代川水系千代川 古市地点
参加団体	江山学園
調査項目	水生生物の簡易水質調査 (豊かな生態系の確保)
	感覚的な水質指標による調査 (人と河川の豊かなふれあいの確保) ・ ゴミの量 ・ 透視度 ・ 川底の感触 ・ 水のおおい
	簡易水質調査 (パックテスト等) (豊かな生態系の確保) ・ 簡易 DO ・ 簡易 NH4-N ・ 簡易 COD

水質調査感想

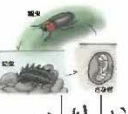


水質調査状況写真



水質調査の感想

川の生き物を調べて 感じたことを書こう



江山学園 小学校四年組 班 名前

今日の調査で、分かったことがありまふ。千代川の水はきれいだということが分かりました。生き物を見て、調べるやり方があることが分かった。きれいな水の所に、生き物がいて、安全しました。今までに学習したこととつなげると、江山浄水場も、生き物で調べているし、千代川でも調べていることが、分かりました。たくさんの方が、川の水が安全か調べてくださっているの、安全して、飲めると思ひました。未来では、千代川水系の水が、きれいな水になってほしい。水がきれいにならないうように、自分も、川をきれいなままにできる、ようにしたいです。



川の生き物を調べて 感じたことを書こう



江山学園 小学校四年組 班 名前

今日楽しかったことは、石についているすをとって、中に、魚がかるか、あけて、わかるのが楽しかったです。大人になるころには、もどきえいになって、顔を付けて、調べるくらい、きえいになっていて、ほしいです。今日、川の水がきれいかどうかを、調べ、目をして、バックテストを、かきして、きえい、ということ、が、わかった。たのが、すきい、と思ひました。バックテストをして、楽しかったです。



水質調査の感想

水系名	河川名	地点名	参加団体	感想
千代川	千代川	古市	江山学園	今日、調査をしてびっくりしたことは、千代川の水が、きれいだということです。千代川でつりや、川遊びをしたいな、と思ひました。川の水も、きれいだからその水を浄水場に送ってもっときれいな水にして、私たちがのんでいると思うと、私たちはとってもきれいな水をのんでいるんだなと思ひました。田んぼなどに、川の水を送ってその水でつくったお米は、ぜったいにおいしいと思ひました。もっときれいな水にいる生物がふえてもっと千代川の水がきれいになったらいいなと思ひました。今日、楽しかったし、いろいろなことが分かりました。ありがとうございます。 今日の調査でわかったことは、三つあります。一つ目は、千代川の水は、きれいということが分かりました。バックテストと生き物とかで分かりました。二つ目は、山に雨がふって小さい川ができて小さい川がつながって、大きい川になることが分かりました。三つ目は浄水場でも、千代川でも生き物を使って調査することが分かりました。このように千代川では、きれいな水ということが分かりました。このまま何年たってもきれいな水でいてほしいです。 ぼくは、びっくりしたことが二つあります。一つ目は場所によって水しつが、かわることです。水がいろいろな所を通過して水しつがかわったりかんきょうによって水しつがかわることをしてびっくりしました。二つ目は虫のしゅるいによって水のきれいさがかわることです。水生生物を調査して、川をきれいにする虫とちょっとだけきたなくする虫をくらべてきれいな水ときたない水のことがわかったり、いろんなじっけんをして、いっぱい川のことを知ることができて、たのしかったです。 私が今日の調査で楽しかったことは生物調査です。じっさいに川に入り、石の下の生物を取りかんさつをしました。石の下には、ヒラタドロマシという虫がいました。他にもいろいろな虫がいてびっくりしました。私が考えていた虫よりもたくさんいて、その中の虫の中にはきれいな水がある川にすんでいる虫が多かったことが分かりました。大人になってもゴミがたまらない川でいてほしいです。 わたしが今日、千代川の調査で、べんきょうになったことが二つあります。一つ目はバックテストで水のきれいさがわかることです。今日わたしたちはバックテストで水のきれいさを調査しました。ほかの川でもバックテストで水のきれいさを調査したいです。二つ目は千代川にはきれいなきものがあるということです。今日はじめて千代川にちよくせつおいて、千代川を見たら、ややきれいな水だと思ひていたけれど、しらべてみたらきれいな水でびっくりしました。

②千代川水系千代川 用瀬地点

水質調査概要

調査日	令和7年7月8日
調査地点	千代川水系千代川 用瀬地点
参加団体	用瀬小学校
調査項目	水生生物の簡易水質調査 (豊かな生態系の確保)
	感覚的な水質指標による調査 (人と河川の豊かなふれあいの確保) ・ゴミの量 ・透視度 ・川底の感触 ・水のおいしさ
	簡易水質調査 (パックテスト等) (豊かな生態系の確保) ・簡易 DO ・簡易 NH4-N ・簡易 COD

水質調査感想

**川の生き物を調べて
感じたことを書こう**

用瀬、小学校4年組 班 名前

わたしは川のちゅうさをしたことが、
ないので、できてよかったです。
いろんな川の生き物もかんさつした
り、みつけたりできたのでとても、
楽しかったです。
カワゲラや、カゲロウも
みつけたのでまた、ちゅうさしてみ
たいし、みつけてみたいですね。
また、いろいろな生き物を
みつけて、みたいですね。
せんだい川のことも、もっと
しらべたいです。

水質調査状況写真



水質調査の感想

**川の生き物を調べて
感じたことを書こう**

用瀬 小学校4年組 班 名前

今日は、川にこんな生き物が見つかりました。さいしょにパックテストがなくて緑色でけっかがでました。千代川はきれいな川でうれしかったです。また水生生物調査をしてみたいです。今日は、おいそがしいなかでさせていただきありがとうございます。わたしが一番たのしかったのは、いろいろな虫が見つかったことです。わたしは、虫がさわられました。ぜんぜんかまないのでさわられました。わたしが一番すきな虫はヘビトンボです。わたしの手にいっぱいくっついていてかわいかったです。またかぞくといっしょにいろいろな虫をかんさつしてみたいです。きょうはありがとうございます。

僕は、水生生物調査をしていることが分かりました。僕たちのはんはきれいな川にいる生物がたくさんいたのでよかったです。ほかに、カゲロウなどみたことのない生物を自分たちで見つけたのが楽しかったです。あと川の中の石のしたに生物がいるというのは知らなかったのが今日知れてよかったです。とても楽しかったです。

ぼくは、水生生物調査をしてみたけっかたくさんの水生生物に会えたと思いました。見つけたのは、ヒラタドROMシと、ヤマトビケラとナガレトビケラなどいろいろ観さつしてとても楽しい調査になりました。

**川の生き物を調べて
感じたことを書こう**

用瀬 小学校4年組 班 名前

わたしは、川にこんな生き物が見つかりました。さいしょにパックテストがなくて緑色でけっかがでました。千代川はきれいな川でうれしかったです。また水生生物調査をしてみたいです。今日は、おいそがしいなかでさせていただきありがとうございます。わたしが一番たのしかったのは、いろいろな虫が見つかったことです。わたしは、虫がさわられました。ぜんぜんかまないのでさわられました。わたしが一番すきな虫はヘビトンボです。わたしの手にいっぱいくっついていてかわいかったです。またかぞくといっしょにいろいろな虫をかんさつしてみたいです。きょうはありがとうございます。

僕は、水生生物調査をしていることが分かりました。僕たちのはんはきれいな川にいる生物がたくさんいたのでよかったです。ほかに、カゲロウなどみたことのない生物を自分たちで見つけたのが楽しかったです。あと川の中の石のしたに生物がいるというのは知らなかったのが今日知れてよかったです。とても楽しかったです。

ぼくは、水生生物調査をしてみたけっかたくさんの水生生物に会えたと思いました。見つけたのは、ヒラタドROMシと、ヤマトビケラとナガレトビケラなどいろいろ観さつしてとても楽しい調査になりました。

水質調査の感想

水系名	河川名	地点名	参加団体	感想
千代川	千代川	用瀬	用瀬小学校	今日は、水生生物調査をてつだってくださりありがとうございました。ぼくがわかったことは、場所によっていろいろな、生きものがあることです。さいしょにやったパックテストがたのしかったです。ぼくは、4番できれいな方でうれしかったです。今日は、水生生物調査をてつだってくださりありがとうございました。 ぼくは水生生物調査をはじめてで楽しみにしていて、いっぱい水生生物がたくさんとれました。中にはいも虫みたいな黒い虫がいました。さいしょにパックテストがあつて緑色でけっかがでました。千代川はきれいな川でうれしかったです。また水生生物調査をしてみたいです。今日は、おいそがしいなかでさせていただきありがとうございます。わたしが一番たのしかったのは、いろいろな虫が見つかったことです。わたしは、虫がさわられました。ぜんぜんかまないのでさわられました。わたしが一番すきな虫はヘビトンボです。わたしの手にいっぱいくっついていてかわいかったです。またかぞくといっしょにいろいろな虫をかんさつしてみたいです。きょうはありがとうございます。 僕は、水生生物調査をしていることが分かりました。僕たちのはんはきれいな川にいる生物がたくさんいたのでよかったです。ほかに、カゲロウなどみたことのない生物を自分たちで見つけたのが楽しかったです。あと川の中の石のしたに生物がいるというのは知らなかったのが今日知れてよかったです。とても楽しかったです。 ぼくは、水生生物調査をしてみたけっかたくさんの水生生物に会えたと思いました。見つけたのは、ヒラタドROMシと、ヤマトビケラとナガレトビケラなどいろいろ観さつしてとても楽しい調査になりました。

③天神川水系国府川 高城水辺の楽校地点

水質調査概要

調査日	令和7年7月16日
調査地点	天神川水系国府川 高城水辺の楽校地点
参加団体	久米小学校
調査項目	水生生物の簡易水質調査(豊かな生態系の確保)
	感覚的な水質指標による調査(人と河川の豊かなふれあいの確保) ・ゴミの量 ・透視度 ・川底の感触 ・水のおいしさ
	簡易水質調査(パックテスト等)(豊かな生態系の確保) ・簡易 NH ₄ -N ・簡易 COD
	地域の特性やニーズを踏まえた独自の調査(川の健康診断等) ・pH

水質調査感想

国土交通省八景河川国道事務所

先日はお忙しい中、ぼくたちのために、国府川の水質調査をさせて下さりありがとうございました。

ぼくは国府川がきれいなことが分かりました。いろんな微生物がいて、おもしろかったです。大きな魚もいたので、びっくりしました。初めて、国府川に入って、楽しかったです。初めていろんなものを知って、うれしかったです。

また、いっしょに授業をしたいです。川のきれいを保つために、ゴミをポイ捨てしている人を見かけたら、ポイ捨てを止める人にかんはって注意したいです。

水質調査状況写真



水質調査の感想

  	国土交通省 倉吉河川国道事務所 先日は、お忙しい中私たちのために、国府川の水質調査をさせて頂いた、さりありがとうございます。ありがとうございました。 私が初めて知ったことは、国府川にいた、オヤニラミがめずらしいということ、ヒゲナガトビケラをたくさん入れたら、水の色が茶色っぽくなることを初めて知りました。あと、コオニヤンマは、大人になるとトンボになると聞いてびっくりしました。 私が、川のきれいさを守るために、石とかにいる水生生物の家やすみかをこわさないように、あまり川の石を取らないようにしたいなと思いました。	  
---	--	---

水質調査の感想

水系名	河川名	地点名	参加団体	感想
天神川	国府川	高城水辺の楽校	久米小学校	先日は水生生物調査でたいへんお世話になりました。ぼくははじめて、生き物をさがしたことが楽しかったです。国府川にはヒルやオヤニラミやヤゴなどがすんでいることがわかりました。思っていたよりもたくさんの生き物がいて、おどろきました。今回の調査で、きれいな川だとわかりました。これからも国府川をきれいな川にしていけるために、落ちているゴミをみつけたら、ひろっていききたいと思います。いろいろなことを教えてくださりありがとうございました。 先日はお忙しい中、ぼくたちのために、国府川の水質調査をさせて頂きありがとうございました。ぼくは、国府川がきれいなことが分かりました。いろいろな微生物がいておもしろかったし、大きな魚もいたので驚きました。初めて、国府川に入って、楽しかったし、初めてのいろんなものを知って、うれしかったです。また、いっしょに授業をしたいです。川のきれいさを守るために、ゴミをポイ捨てしている人を見かけたら、ポイ捨てをしている人にかんばって注意したいです。 先日はお忙しい中私たちのために、国府川の水質調査をさせて頂きありがとうございました。私が初めて知ったことは、国府川にいたオヤニラミがめずらしいということ、ヒゲナガトビケラをたくさん入れたら、水の色が茶色っぽくなることを初めて知りました。あと、コオニヤンマは大人になるとトンボになると聞いてびっくりしました。私が、川のきれいさを守るためにしたいことは、石とかにいる水生生物の家やすみかをこわさないように、あまり川の石を取らないようにしたいなと思いました。 先日はお忙しい中ぼくたちのために、国府川の水質調査をさせて頂きありがとうございました。この国府川の水がきれいだと初めて知りました。魚をつかまえるときや水質を調べることが楽しかったです。一番おどろいたことは、川にいるヒルがすごくのびることです。思っていたよりすごくのびることを知りました。これからも、国府川がきれいなままであってほしいです。ゴミを見つけたら持ち帰ってあげたいです。 先日はお忙しい中、私のために、国府川の水質調査をさせて頂きありがとうございました。私は、川の中で石をめぐって水生生物を見つけながらよく似ているけど、少しちがう生き物で大きさやしゃくの数がちがっていたところがおどろきました。またいろいろな検査をして国府川の水はきれいだったのでびっくりしました。これから私は、川のきれいさを守るためにゴミを川に捨てずに、捨てている人がいたら、拾ったり、注意をしりたいです。

④江の川水系江の川 長藤地点

水質調査概要

調査日	令和7年9月23日
調査地点	江の川水系江の川 長藤地点
参加団体	大和中学校
調査項目	水生生物の簡易水質調査(豊かな生態系の確保)
	感覚的な水質指標による調査(人と河川の豊かなふれあいの確保)
	・ゴミの量 ・透視度 ・川底の感触 ・水のおいしさ
調査項目	簡易水質調査(パックテスト等)(豊かな生態系の確保)
	・簡易COD

水質調査感想

水生生物調査アンケート

質問1 この調査に参加してどう思いましたか？ あてはまるところ1つに○をつけてください。

(1)	1. <u>どのくらい</u>	2. どちらとも言えない	3. だのくはかった
(2)	1. <u>観察</u> になった	2. どちらとも言えない	3. 勉強にならなかった
(3)	1. まだやってみたい	2. <u>どちらとも言えない</u>	3. もうやりたくない
(4)	1. <u>思ったより川の深さは浅い</u>	2. どちらとも言えない	3. 思ったよりきたなく感じた
(5)	1. <u>もっと水がきれいになればいいな</u>	2. <u>どちらとも言えない</u>	3. 水のきれいさはこのままでもいいと思った
(6)	1. <u>しじみ川へまだ来てみたい</u>	2. どちらとも言えない	3. この川へ来ることはもうないと断った

質問2 説明は分かりやすかったですか？ あてはまるところ1つに○をつけてください。

(1) 調査のやり方についての説明は？

1. とても分かりやすかった 2. 分かりやすかった 3. 少し難しかった 4. 難しかった

(2) 調査の結果についての説明は？

1. とても分かりやすかった 2. 分かりやすかった 3. 少し難しかった 4. 難しかった

(3) この調査の水のきれいさがどうか、分かりましたか？

1. よく分かった 2. 分かった 3. 少し分かった 4. 分からなかった

質問3 あなたはこれまで、「BOD」や「環境基準」という言葉を知っていましたか？ あてはまるところ1つに○をつけてください。

(1) a. あなたはこれまで、「BOD」という言葉を見たり聞いたりしたことがありますか？

1. ある 2. ない

b. 「ある」と答えた方にお聞きします。「BOD」とは何を表す言葉であるか知っていましたか？

1. 知っていた 2. 知らなかった

c. 「知っていた」と答えた方にお聞きします。「BOD」と「この調査で行った評価方法」と、どちらの方が水のきれいさがわかりやすいですか？

1. BODの方が分かりやすい 2. この調査の評価方法の方が分かりやすい

質問4 この調査に参加した感想を自由に記入してください。

川の色とpHがテストで分かった。

質問5 最後にあなた自身について、あてはまるところ1つに○をつけてください。

1. おとな 2. こども(保護者)

ありがとうございました！ これでアンケートは終わりです。

水質調査状況写真



江の川水系江の川 長藤地点

水質調査の感想

水生生物調査アンケート

質問1 この調査に参加してどう思いましたか？ あてはまるところ1つに○をつけてください。

(1) ☒ だのしかった	2. どちらとも言えない	3. だのしくなかつた
(2) ☒ 勉強になった	2. どちらとも言えない	3. 勉強にならなかった
(3) ☒ まだやってみたい	2. どちらとも言えない	3. もうやりたくない
(4) ☒ 思ってたより川のきれいは全然に感じました	2. どちらとも言えない	3. 思ってたよりきれになく感じました
(5) ☒ もっと水がきれいになればいいなと思いました	2. どちらとも言えない	3. 水のきれいさはこのままでもいいと思います
(6) ☒ この川へまた来てみたいと思います	2. どちらとも言えない	3. この川へ来ることはもうないと思います

質問2 説明は分かりやすかったですか？ あてはまるところ1つに○をつけてください。

(1) 調査のやり方についての説明は？

1. とても分かりやすかつた	☒ 2. 分かりやすかつた	3. 少し難しかった	4. 難しかった
----------------	--	------------	----------

(2) 調査の結果についての説明は？

1. とても分かりやすかつた	☒ 2. 分かりやすかつた	3. 少し難しかった	4. 難しかった
----------------	--	------------	----------

(3) この場所の水のきれいさがどうか、分かりましたか？

☒ 1. 分かりました	2. 分かりました	3. 少し分かりました	4. 分かりませんでした
--	-----------	-------------	--------------

質問3 あなたはこれまで、「BOD」や「環境基準」という言葉を知っていましたか？ あてはまるところ1つに○をつけてください。

(1) a. あなたはこれまで、「BOD」という言葉を見たり聞いたりしたことがありますか？

1. ある	☒ 2. ない
-------	--

b. 「ある」と答えた方にお聞きします。「BOD」とは何を表す言葉であるか知っていましたか？

1. 知っていた	2. 知らなかつた
----------	-----------

c. 「知っていた」と答えた方にお聞きします。「BOD」と「この調査で行った評価方法」と、どちらの方が水のきれいさがわかりやすいですか？

1. BODの方が分かりやすい	2. この調査の評価方法の方が分かりやすい
-----------------	-----------------------

質問4 この調査に参加した感想を自由に記入してください。

江の川がきれいな川と分かったので、おもしろい。

質問5 最後にあなた自身について、あてはまるところ1つに○をつけてください。

1. おとな	☒ 2. こども (15歳以下)
--------	---

ありがとうございました！ これでアンケートは終わりです。

水質調査の感想

水系名	河川名	地点名	参加団体	感想
江の川	江の川	長藤	大和中学校	もうちょっとききたいと思っていたけどきれいだっただのびつくりした。 最初分からなかつた生物も少し知ることができた。 水生生物調査をして川のきれいさを知ることができて、おもしろかつた。川に入っちゃうさをするのは新鮮だつた。 小学校のころにもやっていたけど中学校ではもっと詳しく調べて学ぶことができました。PHやBODの調べ方が分かつた。またそれで江の川がきれいだと分かつて安心しました。 さまざまな水生生物が見れて楽しかつたです。

⑤江の川水系馬洗川 八次水辺の楽校地点

水質調査概要

調査日	令和7年6月17日
調査地点	江の川水系馬洗川 八次水辺の楽校地点
参加団体	八次小学校
調査項目	水生生物の簡易水質調査 (豊かな生態系の確保)
	感覚的な水質指標による調査 (人と河川の豊かなふれあいの確保) ・ゴミの量 ・透視度 ・川底の感触 ・水のにおい
	簡易水質調査 (バックテスト等) (豊かな生態系の確保) ・簡易 NH ₄ -N ・簡易 COD

水質調査状況写真

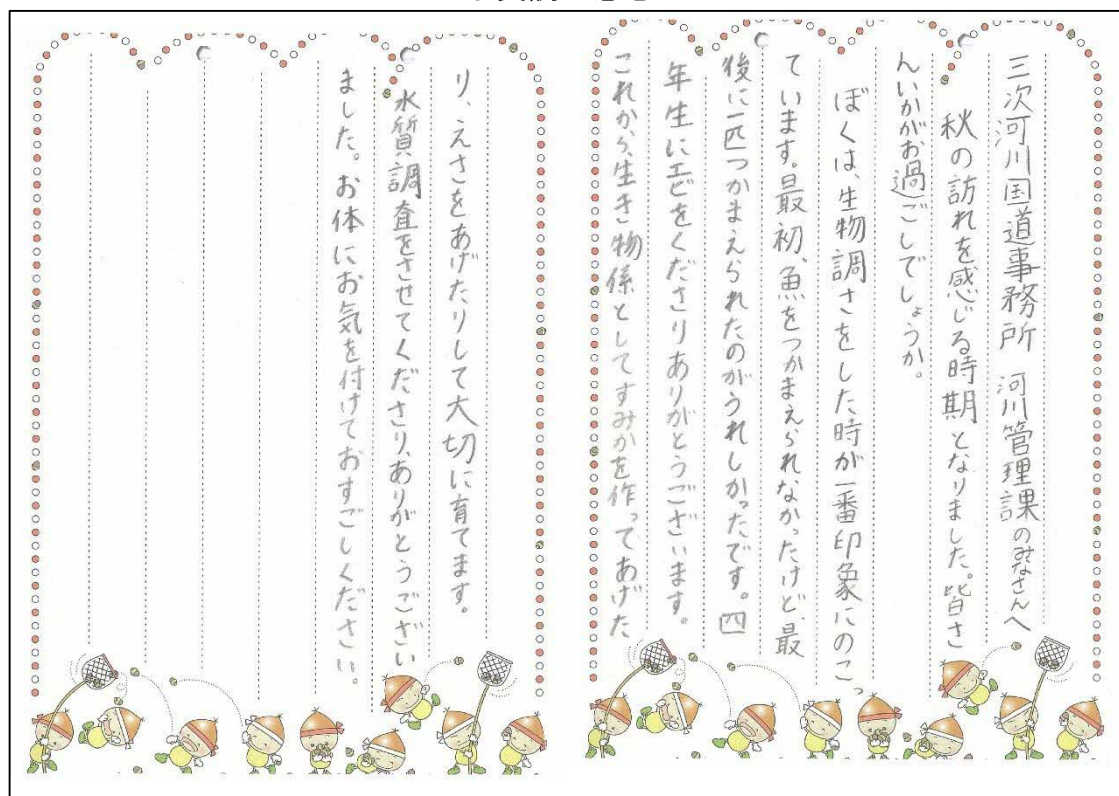


⑥江の川水系国兼川

水質調査概要

調査日	令和7年10月10日
調査地点	江の川水系国兼川
参加団体	和田小学校
調査項目	水生生物の簡易水質調査(豊かな生態系の確保)
	感覚的な水質指標による調査(人と河川の豊かなふれあいの確保) ・ゴミの量 ・透視度 ・川底の感触 ・水のおいしさ
	簡易水質調査(バックテスト等)(豊かな生態系の確保) ・簡易 NH ₄ -N ・簡易 COD

水質調査感想



水質調査の感想

水系名	河川名	地点名	参加団体	感想
江の川	国兼川	—	和田小学校	ぼくは水質調査をして、国兼川の水はきれいだったということや、生き物がいっぱいいるということが分かりました。国兼川でもっと生物を見つけたいです。例えば、ゲンジボタルやサワガニを見つけてみたいです。国兼川はきれいな水だから、ボタルやカニもいると思いました。ヨコエビやドロマシなどの生物をくださりありがとうございました。お体にお気を付けておすごください。 十月に入り、朝夕はようやく過ごしやすくなってまいりました。みなさんお変わりなくお過ごしでしょうか。ぼくは、生物調査をして、一番印象に残ったことは、魚をつかまえたことです。最初は、魚をつかまえられなかったけれど最後にはコツをつかんで魚を三匹つかまえることができました。そして、バックテストなどをして国兼川は生物が生きやすい川だということが分かりました。秋の折、くれぐれもご自愛ください。 清秋の候、いかがおすごしでしょうか。わたしは、川にいる生物調査をしてヨコエビがいる国兼川は、きれいな水だということが分かりました。最初は、生き物がなかなか取れなかったけれど、最後の方ではコツをつかみ、ヨコエビなどが取れたのがうれしかったです。国兼川で取れた「ヨコエビ」、「ヒラタドロマシ」を学校で、エサやりを忘れずに大切に育てます。生物調査をさせてくださりありがとうございました。お体にお気を付けておすごください。 清秋の候、いかがおすごしでしょうか。わたしは、川に魚などの生物が多く住んでいることが分かりました。川のそこにある土の中をあみですくると、エビがいました。およいでいるだけだと思っていたエビが土の中にかくれていると知っておどろきました。生物調査をさせてくださりありがとうございました。お体にお気を付けておすごください。

令和 7 年度 ダイオキシン類の実態調査結果

ダイオキシン類実態調査結果

全地点で水質・底質の環境基準を満足していました。

ダイオキシン類^{※7}について、平成 11 年度から継続的に調査しています。

令和 7 年度は、基準監視地点^{※8}19 地点、補助監視地点^{※8}5 地点の計 24 地点で調査した結果、全地点で環境基準^{※9}を満足していました。

ダイオキシン類の調査結果

水系名	河川名	調査地点名	地点 基準 or 補助	調査 時期	ダイオキシン類(水質)		ダイオキシン類(底質)	
					PCDD+PCDF +DL-PCB	評価値 (平均値)	PCDD+PCDF +DL-PCB	評価値 (最高値)
					pg-TEQ/ℓ	pg-TEQ/ℓ	pg-TEQ/g	pg-TEQ/g
千代川	千代川	行徳	基準	夏期	0.19	0.19	0.62	0.62
天神川	天神川	小田	基準	夏期	0.11	0.11	0.23	0.23
日野川	日野川	車尾	基準	夏期	0.076	0.076	0.22	0.22
斐伊川	斐伊川	大津	基準	夏期	0.076	0.076	0.55	0.55
		NO.5	補助	夏期	0.078	0.078	15	15
	穴道湖	NO.3	基準	夏期	0.071	0.071	23	23
		NO.1	補助	夏期	0.073	0.073	-	-
		斐伊川河口	基準	夏期	0.083	0.083	1.8	1.8
		松江温泉沖	基準	夏期	0.073	0.073	0.99	0.99
		秋鹿沖	基準	夏期	0.082	0.082	7.2	7.2
		玉湯町泉源沖	基準	夏期	0.073	0.073	13	13
	中海	大橋川河口	補助	夏期	0.084	0.084	13	13
		中海湖心	基準	夏期	0.072	0.072	22	22
		米子湾中央部	補助	夏期	-	-	11	11
江の川	江の川	桜江大橋	基準	夏期	0.078	0.078	0.25	0.25
高津川	高津川	金地橋	基準	夏期	0.069	0.069	0.25	0.25
吉井川	吉井川	熊山橋	基準	夏期	0.10	0.10	0.24	0.24
		坂根堰	補助	夏期	0.12	0.12	-	-
旭川	旭川	乙井手堰	基準	夏期	0.092	0.092	0.23	0.23
高梁川	高梁川	霞橋	基準	夏期	0.11	0.11	4.1	4.1
芦田川	芦田川	小水呑橋	基準	夏期	0.52	0.52	1.3	1.3
太田川	太田川	壬辰橋	基準	夏期	0.075	0.075	0.21	0.21
小瀬川	小瀬川	両国橋	基準	夏期	0.080	0.080	0.23	0.23
佐波川	佐波川	新橋	基準	夏期	0.12	0.12	0.23	0.23

※7 ダイオキシン類対策特別措置法に定義される『ポリ塩化ジベンゾーパラジオキシン(PCDD)』、『ポリ塩化ジベンゾフラン(PCDF)』、『コプラナーポリ塩化ビフェニル(Co-PCB)』の 3 種の化合物群です。非意図的に生成され、毒性が非常に強く、残留性が高い物質です。

※8 調査の代表地点を「基準監視地点」、その補完地点を「補助監視地点」としています。

調査頻度は、基準監視地点を年 1 回、補助監視地点を 3 年に 1 回としています。

※9 水質:1pg-TEQ/ℓ 以下、底質:150pg-TEQ/g 以下

令和 7 年 水質事故の発生状況

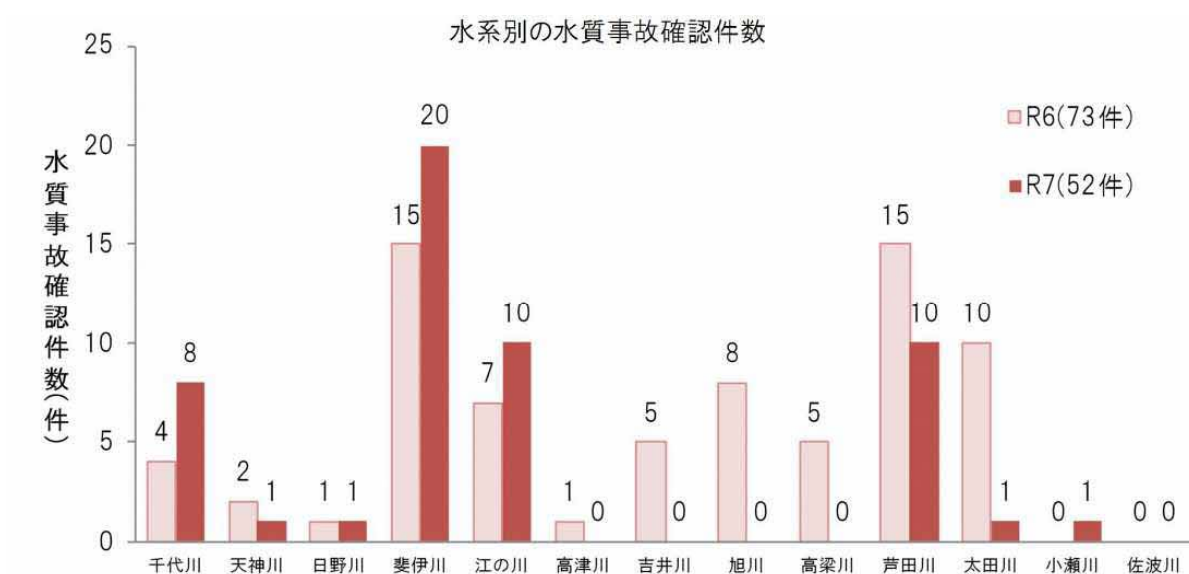
水質事故の発生状況

中国地方整備局管内で確認された水質事故は 52 件でした。

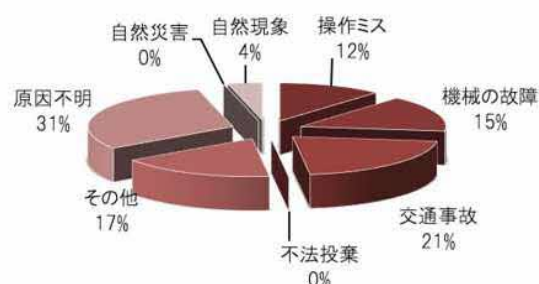
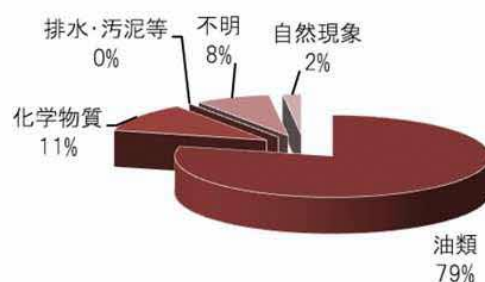
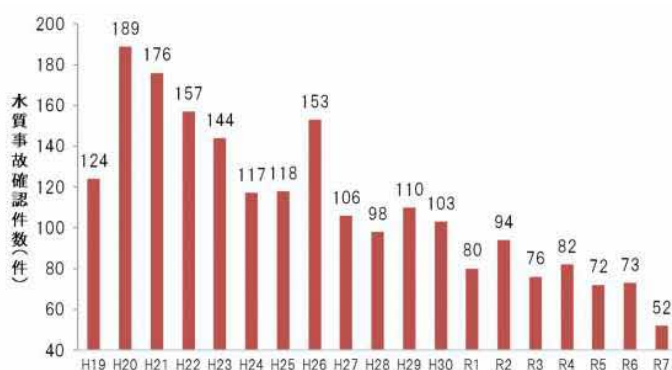
令和 7 年の水質事故の確認件数は 52 件でした。

水系別では斐伊川水系の水質事故確認件数が 20 件と最も多く、原因物質別では、油類の流出によるものが 79%、また、原因別では交通事故が 21%を占めていました。令和 7 年は水質事故に伴う取水停止は発生していません。

なお、中国地方全体の水質事故確認件数は平成 20 年をピークに減少傾向にあります。



※江の川（下流：島根県、上流：広島県）は 1 水系として計上しています。



用語の解説

BOD(生物化学的酸素要求量)

水中の有機物が、微生物によって酸化分解される際に消費される酸素量のことで、値が大きくなるほど水が汚れていることを表します。河川の汚れの程度を測る代表的な指標として用いられます。

COD(化学的酸素要求量)

水中の有機物が、酸化剤(過マンガン酸カリウムなど)によって化学的に酸化分解される際に消費される酸素量のことで、値が大きくなるほど水が汚れていることを表します。湖沼や海域の汚れの程度を測る代表的な指標として用いられます。

75%値

BOD や COD の年間測定結果が、環境基準に適合しているかどうかを評価する際に用いられる値です。計算方法は、1 年間で測定されたすべての値(日平均値)を、値の低い方から高い方に並べ、低い方から数えて $0.75 \times n$ 番目(n は日平均値のデータ数)に該当する値です。($0.75 \times n$ が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値となります。)例えば、BOD を毎月 1 回測定した場合、値の低い方から数えて $0.75 \times 12 = 9$ 番目の値が 75%値となります。

環境基準

環境基本法第 16 条により、人の健康の保護及び生活環境の保全のために維持されることが望ましい基準として定められたものです。そのうち、公共用水域の水質汚濁に係る環境基準としては、「人の健康の保護に関する環境基準(カドミウム、全シアンなど 27 項目とその基準値)」、「生活環境の保全に関する環境基準(pH、BOD(湖沼は COD)など 5 項目とその基準値)」があります。

類型

生活環境の保全に関する環境基準では、水域の利用目的に応じて、類型(河川は AA～E の 6 類型)とその基準値が定められています。

河川の類型毎の環境基準値(BOD 75%値)

類型	基準値	類型	基準値
AA類型	1 mg/ℓ	C類型	5 mg/ℓ
A類型	2 mg/ℓ	D類型	8 mg/ℓ
B類型	3 mg/ℓ	E類型	10 mg/ℓ

報告下限値

公共用水域の水質測定において測定結果を報告する際の最小の基準で、平成 5 年 3 月 29 日付け環水規 51 号環境庁水質保全局長通知「公共用水域水質測定結果の報告について」に基づき定められており、測定精度や分析技術の限界を考慮して設定されています。

例として、生物化学的酸素要求量(BOD)の場合、報告下限値は「0.5mg/ℓ」となっており、測定値が報告下限値以下の場合は「0.5」として報告されます。

令和 7 年中国地方一級河川の水質現況 概要パンフレット
Recent conditions of water quality of class A rivers in Chugoku region

<http://www.cgr.mlit.go.jp/>



国土交通省 中国地方整備局

〒730-8530

広島市中区上八丁堀 6-30 広島合同庁舎 2 号館

Tel. 082-221-9231(代表)

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Chugoku Regional Development Bureau

令和 7 年

中国地方一級河川の水質現況
(詳細資料)

令和 8 年 7 月

中国地方整備局

◆水質調査地点一覧表(河川)

ダム地点における測定値は、地点名に表層と併記している値以外は、全層の値を記載しています。			
凡例	水域類型指定・類型	河川AA BOD 1.0mg/ℓ以下 河川A BOD 2.0mg/ℓ以下 河川B BOD 3.0mg/ℓ以下	河川C BOD 5.0mg/ℓ以下 河川D BOD 8.0mg/ℓ以下 河川E BOD 10.0mg/ℓ以下

地点区分◎・・・環境基準点

水系名	河川名	水域類型指定				No.	水質調査地点名	地点区分	代表的な地点	感潮区間	調査地点地先名	備考	BOD平均値(mg/l)		BOD75%値(mg/l)	
		指定年月日	機関	指定区間	類型								令和7年	令和6年	令和7年	令和6年
千代川	千代川	46. 9.14	県	有富川との合流点より上流	AA	1	用瀬		○		鳥取県鳥取市用瀬町用瀬		0.6	0.6	0.5	0.7
					AA	2	佐 貫		○		鳥取県鳥取市河原町佐貫		0.6	0.7	0.5	0.7
					AA	3	稲 常	◎	○		鳥取県鳥取市河原町稲常		0.6	0.6	0.7	0.6
					AA	4	源太橋	◎	○		鳥取県鳥取市源太		0.6	0.6	0.6	0.7
				有富川との合流点より下流	A	5	行 徳	◎	○		鳥取県鳥取市行徳		0.7	0.7	0.7	0.7
					A	6	賀 露	◎	○	○	鳥取県鳥取市賀露		0.8	0.7	0.8	0.8
	袋川			未指定	—	7	中郷橋				鳥取県鳥取市国府町中郷		1.8	2.3	2.3	1.6
	袋川			未指定	—	8	秋 里				鳥取県鳥取市秋里		1.2	1.6	1.6	2.0
	袋川			未指定	—	9	谷				鳥取県鳥取市国府町谷		0.9	0.7	0.9	0.8
					—	10	宮ノ下				鳥取県鳥取市国府町宮ノ下		0.8	0.9	0.9	1.1
	新袋川			未指定	—	11	美保橋				鳥取県鳥取市美保		1.1	0.9	0.9	0.9
	袋川			未指定	—	12	浜 坂			○	鳥取県鳥取市浜坂		1.5	1.3	1.7	1.6
天神川	天神川	46. 9.14	県	小鴨川との合流点より上流	AA	13	今 泉		○		鳥取県東伯郡三朝町今泉		0.5	0.5	0.5	0.5
					AA	14	大 原	◎	○		鳥取県倉吉市大原		0.5	0.5	0.5	0.5
				小鴨川との合流点より下流	A	15	小 田	◎	○		鳥取県倉吉市小田		0.5	0.5	0.5	0.5
					A	16	田 後	◎	○		鳥取県東伯郡北栄町田後		0.5	0.5	0.5	0.5
	小鴨川			未指定	—	17	関 金		○		鳥取県倉吉市鴨河内生竹		0.5	0.5	0.5	0.5
					—	18	河原町		○		鳥取県倉吉市河原町		0.5	0.5	0.5	0.5
					—	19	巖 城		○		鳥取県倉吉市巖城		0.5	0.5	0.5	0.5
	国府川			未指定	—	20	福 光				鳥取県倉吉市大福光		0.5	0.6	0.5	0.5
日野川	日野川	46. 9.14	県	旧日野橋より上流	AA	21	溝 口	◎	○		鳥取県西伯郡伯耆町溝口		0.5	0.5	0.5	0.5
					AA	22	八 幡	◎	○		鳥取県米子市東八幡		0.6	0.6	0.6	0.6
				旧日野橋より下流	A	23	車 尾	◎	○		鳥取県米子市車尾		0.6	0.5	0.6	0.6
					A	24	皆 生	◎	○	○	鳥取県米子市皆生町新田		0.7	0.6	0.7	0.5
	法勝寺川			未指定	—	25	法勝寺		○		鳥取県西伯郡南部町法勝寺		0.7	0.7	0.7	0.7
					—	26	福 市		○		鳥取県米子市兼久		0.7	0.7	0.7	0.6
	印賀川			未指定	—	27	菅沢ダム(表層)				鳥取県日野郡日南町菅沢		0.9	1.5	0.9	1.1
斐伊川	斐伊川	48. 6.29	県	斐伊川本川	AA	28	里 熊	◎	○		島根県雲南市木次町里方		0.5	0.5	0.6	0.5
					AA	29	大 津(神立橋)	◎	○		島根県出雲市大津町		0.5	0.6	0.6	0.5
					—	30	尾原ダムダムサイト				島根県雲南市木次町北原		0.8	1.0	0.9	1.3
	神戸川	50.4.11	県	稗原川合流点より下流	A	31	馬 木	◎			島根県出雲市馬木町		0.6	0.8	0.6	0.7
					A	32	神戸川河口	◎		○	島根県出雲市西園町		0.6	0.6	0.8	0.7
					—	33	志津見ダムダムサイト				島根県飯石郡飯南町角井		0.7	0.6	0.8	0.7

※江の川(下流:島根県、上流:広島県)は1水系として計上しています。

◆水質調査地点一覧表(河川)

ダム地点における測定値は、地点名に表層と併記している値以外は、全層の値を記載しています。			
凡例	水域類型指定・類型	河川AA BOD 1.0mg/ℓ以下	河川C BOD 5.0mg/ℓ以下
		河川A BOD 2.0mg/ℓ以下	河川D BOD 8.0mg/ℓ以下
		河川B BOD 3.0mg/ℓ以下	河川E BOD 10.0mg/ℓ以下

地点区分◎・・・環境基準点

水系名	河川名	水域類型指定				No.	水質調査地点名	地点区分	代表的な地点	感潮区間	調査地点地先名	備考	BOD平均値(mg/l)		BOD75%値(mg/l)	
		指定年月日	機関	指定区間	類型								令和7年	令和6年	令和7年	令和6年
江の川	江の川 上流	48. 3.31	国	全 域	A	34	吉 田		○		広島県安芸高田市吉田町内堀		0.9	0.9	0.9	0.8
					A	35	栗 屋		○		広島県三次市栗屋町		0.6	0.9	0.7	0.8
					A	36	尾関山		○		広島県三次市三次町五日市		0.8	0.8	0.9	0.9
		48. 3.31	国	全 域	A	37	三国橋	◎	○		広島県三次市作木町		0.8	0.9	0.8	1.1
	馬洗川	51. 4.13	県	全 域	A	38	南畑敷	◎			広島県三次市南畑敷町		0.9	1.0	1.1	1.2
	上下川	51. 4.13	県	全 域	A	39	ダムサイト(灰塚ダム)				広島県三次市三良坂町		1.6	1.3	1.5	1.5
	西城川	51. 4.13	県	全 域	A	40	三 次	◎			広島県三次市三次町太才		0.8	0.9	0.9	0.9
	神野瀬川	51. 4.13	県	全 域	A	41	神野瀬川	◎			広島県三次市三次町		0.8	0.8	0.9	0.8
	江の川 下流	48. 3.31	国	全 域	A	42	都賀大橋		○		島根県邑智郡美郷町都賀		0.6	0.5	0.6	0.5
					A	43	川本大橋	◎	○		島根県邑智郡川本町川本		0.6	0.5	0.6	0.5
					A	44	桜江大橋	◎	○		島根県江津市桜江町		0.6	0.5	0.5	0.5
					A	45	川 平		○		島根県江津市川平町		0.6	0.5	0.6	0.5
					A	46	江川橋	◎	○	○	島根県江津市本町		0.6	0.5	0.5	0.5
高津川	高津川	49. 4.12	県	飯田吊橋より上流	AA	47	神田橋		○		島根県益田市向横田町大滝		0.5	0.5	0.5	0.5
					AA	48	金地橋	◎	○		島根県益田市虫追町		0.5	0.5	0.5	0.5
				飯田吊橋より下流	A	49	高 角		○		島根県益田市高津町		0.5	0.5	0.5	0.5
					A	50	高津大橋	◎	○	○	島根県益田市高津町		0.5	0.5	0.5	0.5
吉井川	吉井川	46. 5.25	国	嵯峨堰より下流	B	51	和気橋		○		岡山県和気郡和気町大田原		0.8	0.6	0.9	0.5
					B	52	熊山橋	◎	○		岡山県赤磐市熊山町河原田		0.7	0.6	0.7	0.6
					B	53	弓削橋		○		岡山県岡山市東区瀬戸町弓削	旧南熊山橋 (H14年4月名称変更)	0.6	0.6	0.8	0.6
					B	54	備前大橋		○		岡山県岡山市東区吉井		0.9	1.6	0.9	2.0
					B	55	鴨越堰		○		岡山県岡山市東区久保		0.9	0.9	0.9	1.0
					B	56	永安橋		○	○	岡山県岡山市東区西大寺南2丁目		3.3	3.4	5.0	4.3
	金剛川	48. 4.17	県	全 域	A	57	宮 橋	◎			岡山県和気郡和気町尺所		0.8	0.6	0.8	0.6
旭 川	旭 川	46. 5.25	国	湯原ダムから乙井手堰まで	A	58	合同堰		○		岡山県岡山市北区玉柏		0.7	0.6	0.7	0.6
					A	59	乙井手堰	◎	○		岡山県岡山市北区三野2丁目		0.6	0.6	0.7	0.6
				乙井手堰より下流	B	60	相生橋		○	○	岡山県岡山市北区内山下2丁目		0.7	0.5	0.8	0.5
					B	61	桜 橋	◎	○	○	岡山県岡山市北区船頭町		2.7	1.4	2.9	1.9
					B	62	旭川大橋			○	岡山県岡山市中区平井		6.6	2.5	5.4	3.3
	百間川	46. 5.25	国	全 域	C	63	清内橋	◎			岡山県岡山市中区沖元		2.6	2.4	3.3	2.3
高梁川	高梁川	45. 9. 1	国	成羽川合流点から湛井堰まで	A	64	湛井堰	◎	○		岡山県総社市井尻野		0.5	0.6	0.6	0.6
				湛井堰より下流	B	65	川辺橋		○		岡山県倉敷市真備町川辺		0.7	0.6	0.8	0.6
					B	66	笠井堰		○		岡山県倉敷市酒津		0.6	0.6	0.7	0.6
					B	67	霞 橋	◎	○		岡山県倉敷市玉島上成		1.1	1.3	1.2	1.8
	小田川	49. 5.10	県	淀平堰より下流	B	68	福松橋	◎			岡山県倉敷市真備町箭田	旧松尾橋 (H15年4月名称変更)	1.4	1.4	1.5	1.4

※江の川(下流:島根県、上流:広島県)は1水系として計上しています。

◆水質調査地点一覧表(河川)

ダム地点における測定値は、地点名に表層と併記している値以外は、全層の値を記載しています。		河川AA BOD 1.0mg/ℓ以下	河川C BOD 5.0mg/ℓ以下
凡例	水域類型指定・類型	河川A BOD 2.0mg/ℓ以下	河川D BOD 8.0mg/ℓ以下
		河川B BOD 3.0mg/ℓ以下	河川E BOD 10.0mg/ℓ以下

地点区分◎・・・環境基準点

水系名	河川名	水域類型指定				No.	水質調査地点名	地点区分	代表的な地点	感潮区間	調査地点地先名	備考	BOD平均値(mg/l)		BOD75%値(mg/l)	
		指定年月日	機関	指定区間	類型								令和7年	令和6年	令和7年	令和6年
芦田川	芦田川	48. 2.27	県	府中大橋より上流	A	69	久 佐		○		広島県府中市久佐町		1.2	0.9	1.7	1.1
					A	70	大渡橋		○		広島県府中市篠根町定国		1.0	0.9	1.0	0.9
					A	71	府中大橋	◎	○		広島県府中市土生町		1.5	1.0	1.7	1.0
				府中大橋から高屋川合流点まで	A	72	上戸手	◎	○		広島県福山市新市町戸手		1.4	1.3	1.7	1.2
					A	73	中津原	◎	○		広島県福山市御幸町中津原		1.7	1.4	1.8	1.6
				高屋川合流点から瀬戸川合流点まで	A	74	山手橋	◎	○		広島県福山市南本庄町		2.7	2.2	2.8	2.4
					B	75	小水吞橋	◎	○		広島県福山市千代田町		3.0	2.4	4.1	3.2
	砂 川			未指定	—	76	中 須				広島県府中市中須町		2.0	1.2	2.2	1.2
	高屋川	48. 2.27	県	岡山県境からJR福塩線橋梁まで	A	77	川 北	◎			広島県福山市神辺町川北		2.9	2.4	3.1	2.8
				JR福塩線橋梁から芦田川合流点まで	B	78	横 尾	◎			広島県福山市御幸町中津原		3.1	2.8	4.2	3.1
太田川	太田川	50. 6.13	県	明神橋から行森川合流点まで	A	79	柴木川下流	◎	○		広島県山県郡安芸太田町小原		0.6	0.6	0.6	0.6
					A	80	加 計	◎	○		広島県山県郡安芸太田町加計		0.7	0.8	0.9	1.0
					A	81	高山川下流	◎	○		広島県広島市安佐北区安佐町久地		0.7	0.7	0.7	0.7
					A	82	壬辰橋	◎	○		広島県広島市安佐北区安佐町飯室		0.7	0.8	0.8	0.9
		45. 9. 1	国	行森川合流点から祇園水門まで	A	83	太田川橋		○		広島県広島市安佐南区八木8丁目		0.6	0.8	0.7	0.9
					A	84	玖 村		○		広島県広島市安佐北区落合2丁目		0.6	0.9	0.6	1.0
					A	85	矢口川上流		○		広島県広島市安佐北区口田1丁目		0.6	0.8	0.7	1.0
					B	86	旭 橋	◎	○	○	広島県広島市西区南観音町4丁目		1.2	1.7	1.3	2.2
	滝山川	50. 6.13	県	全 域	A	87	滝山川河口	◎			広島県山県郡安芸太田町加計		0.7	0.9	0.8	1.0
	根谷川	50. 6.13	県	代田一合橋より下流	B	88	根の谷橋	◎			広島県広島市安佐北区深川2丁目		0.9	0.9	1.0	1.0
	三篠川	50. 6.13	県	全 域	A	89	深川橋	◎			広島県広島市安佐北区深川1丁目		0.8	0.9	0.9	1.0
	古川	50. 6.13	県	安川合流点より下流	B	90	東 原	◎			広島県広島市安佐南区東原1丁目		0.8	1.0	0.9	1.2
	天満川	45. 9. 1	国	全 域	A	91	昭和大橋	◎		○	広島県広島市中区舟入南3丁目		1.2	1.5	1.4	2.1
	旧太田川	45. 9. 1	国	全 域	A	92	舟入橋	◎		○	広島県広島市中区吉島		1.2	1.3	1.4	1.5
	元安川	45. 9. 1	国	全 域	A	93	南大橋	◎		○	広島県広島市中区大手町5丁目		1.1	1.2	1.3	1.7
小瀬川	小瀬川	48. 3.31	国	前瀬橋より上流	AA	94	小川津	◎	○		山口県岩国市小瀬小川津		0.7	0.9	0.8	0.9
				前瀬橋から中市井堰まで	A	95	両国橋	◎	○		広島県大竹市木野1丁目		0.5	0.9	0.7	0.9
				中市井堰より下流	B	96	大和橋	◎	○	○	広島県大竹市本町		0.8	0.9	0.9	1.0
佐波川	佐波川	47. 6.15	県	佐野堰より上流	A	97	堰		○		山口県山口市徳地堀字上清水		0.5	0.5	0.5	0.5
					A	98	漆 尾	◎	○		山口県山口市徳地伊賀地字上沖の原		0.7	0.6	0.7	0.7
					A	99	真 尾		○		山口県防府市大字真尾字小池		0.6	0.6	0.5	0.6
					A	100	新 橋	◎	○		山口県防府市新橋町新橋		0.6	0.6	0.6	0.6
				佐野堰より下流	B	101	佐波川大橋	◎	○	○	山口県防府市植松		0.7	0.6	0.8	0.6

※江の川(下流:島根県、上流:広島県)は1水系として計上しています。

◆水質調査地点一覧表(湖沼)

測定値は全層の値を記載しています。			
凡例	水域類型指定・類型	湖沼AA COD 1.0mg/ℓ 以下	湖沼B COD 5.0mg/ℓ 以下
		湖沼A COD 3.0mg/ℓ 以下	湖沼C COD 8.0mg/ℓ 以下

地点区分 ◎ ● ● 環境基準地点

水系名	河川名	水 域 類 型 指 定				No.	水質調査地点名	地点	感潮	調 査 地 点 地 先 名	備 考	COD平均値(mg/l)		COD75%値(mg/l)	
		指定年月日	機関	指定区間	類型			区分	区間			令和7年	令和6年	令和7年	令和6年
斐伊川	宍道湖	S48. 6.29	県	宍道湖(大橋川含む)	湖沼A	102	宍道湖 No.1 (S-1)	◎	○	島根県松江市嫁島町		4.5	5.1	5.0	5.2
					湖沼A	103	宍道湖 No.3 (S-3)	◎	○	島根県松江市岡本町		4.5	4.9	4.7	5.0
					湖沼A	104	宍道湖 No.5 (S-6)		○	島根県出雲市島村町		4.6	4.9	4.8	5.0
	大橋川	〃	〃	〃	湖沼A	105	矢 田 (S-5)	◎	○	島根県松江市矢田町		4.3	4.6	4.6	4.9
	中 海	S47.10.31	県	中海及び境水道	湖沼A	106	大橋川河口 (N-1)	◎	○	島根県松江市富士見町		4.4	4.1	4.9	4.4
					湖沼A	107	意東鼻沖 (N-2)	◎	○	島根県松江市東出雲町錦浜		4.3	3.8	4.6	4.0
					湖沼A	108	羽入川河口 (N-5)	◎	○	島根県松江市東出雲町下意東		4.2	4.1	4.4	4.5
					湖沼A	109	中海湖心 (N-6)	◎	○	島根県松江市八束町		3.7	3.6	3.9	3.8
					湖沼A	110	飯梨川河口 (N-3)	◎	○	島根県安来市赤江町		3.8	3.6	4.0	4.0
					湖沼A	111	安来港 (N-4)	◎	○	島根県安来市亀島町		4.3	3.9	4.4	4.1
					湖沼A	112	米子湾中央部	◎	○	鳥取県米子市西町		5.1	4.8	5.3	5.0
					湖沼A	113	渡 町		○	鳥取県境港市渡町		2.8	2.7	3.0	3.0
					湖沼A	114	境水道中央部	◎	○	鳥取県境港市栄町		2.6	2.4	2.9	2.5
					湖沼A	115	長海町 (NH-1)	◎	○	島根県松江市長海町		3.8	3.6	4.0	3.7
					湖沼A	116	本 庄		○	島根県松江市本庄町		3.9	3.8	4.4	4.0
					湖沼A	117	上宇部尾町 (NH-2)	◎	○	島根県松江市上宇部尾町		4.3	3.9	5.1	4.1
江の川	江の川	H22.9.24	国	貯水池全域	湖沼A	118	土師ダム	◎		広島県安芸高田市八千代町	H13.3.30類型指定	3.2	3.0	3.5	3.3
芦田川	芦田川	H17.4.25	県	貯水池全域	湖沼A	119	八田原ダム	◎		広島県世羅郡世羅町大字小谷		3.0	3.2	3.3	3.7
太田川	滝山川	H18.3.2	県	貯水池全域	湖沼A	120	温井ダム	◎		広島県山県郡安芸太田町加計		2.0	1.7	2.1	1.8
小瀬川	小瀬川	H22.9.24	国	貯水池全域	湖沼A	121	弥栄ダム	◎		広島県大竹市小方町小方	H13.3.30類型指定	1.6	1.8	1.7	2.0
佐波川	島地川	S63. 4. 5	県	貯水池全域	湖沼A	122	島地川ダム	◎		山口県周南市大字高瀬字青ヶ平291-5		3.0	3.3	3.0	3.5

調査地点数 21 地点

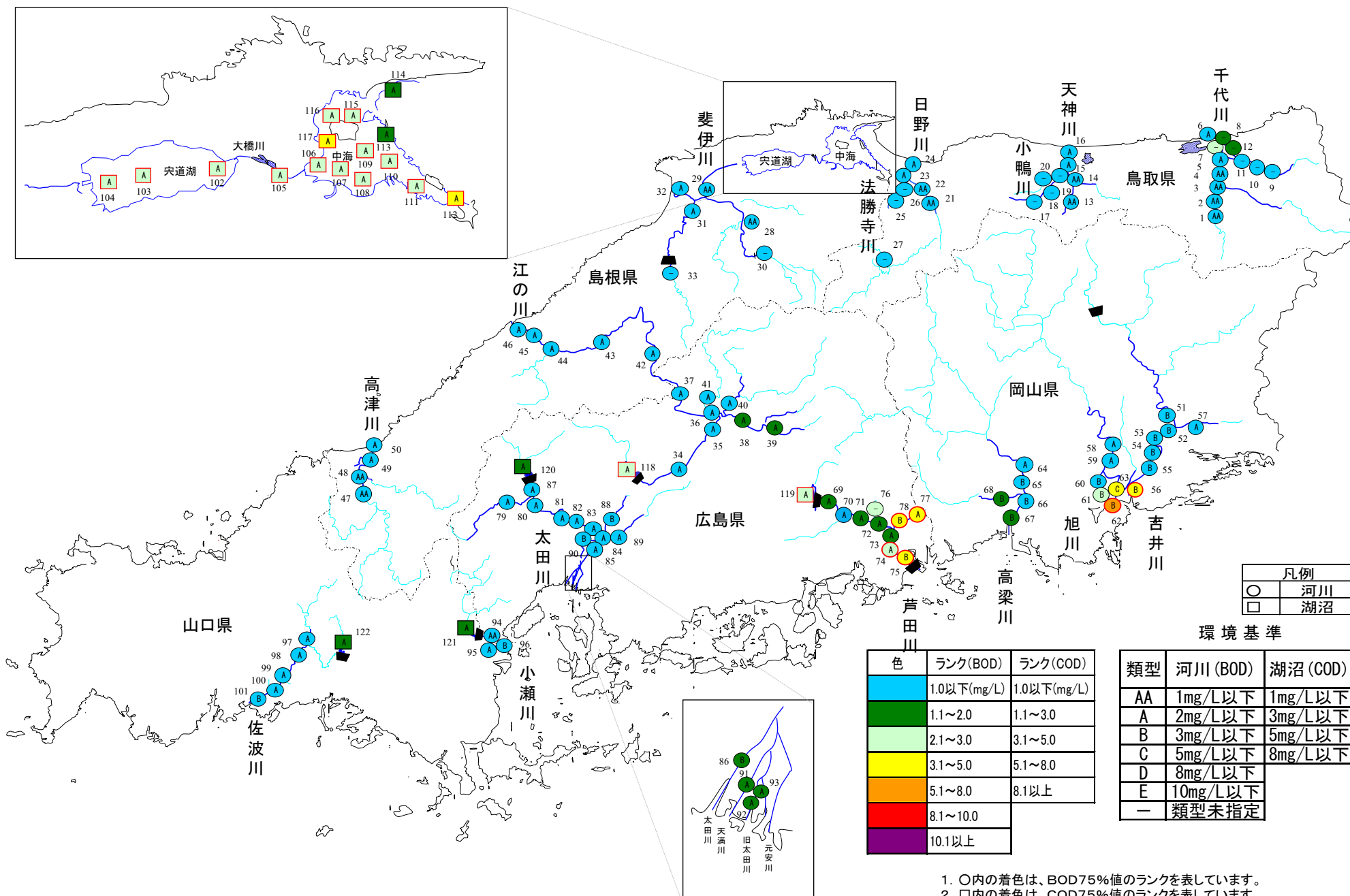


図 中国地方一級河川の水質状況図

令和7年

水生生物による水質の簡易調査の実施結果

中国地方整備局

調査状況－１

千代川水系 千代川 ふるいち
古市地点（鳥取県）



千代川水系 千代川 げんた
源太地点（鳥取県）



天神川水系 国府川 たかしろみずべのがっこう
高城水辺の楽校地点（鳥取県）



天神水系 小鴨川 せきがねみずべのがっこう
関金水辺の楽校地点（鳥取県）



日野系 日野川 日野川左岸2k200付近（鳥取県）



斐伊川水系 斐伊川 いあげばし
井上橋地点（鳥根県）



調査状況－2

ながとう
江の川水系 江の川 長藤地点（島根県）



よこた
高津川水系 匹見川 横田地点（島根県）



こんごうがわみずべのがっこう
吉井川水系 金剛川 金剛川水辺の楽校地点（岡山県）



やつぎみずべのがっこう
江の川水系 馬洗川 八次水辺の楽校地点（広島県）



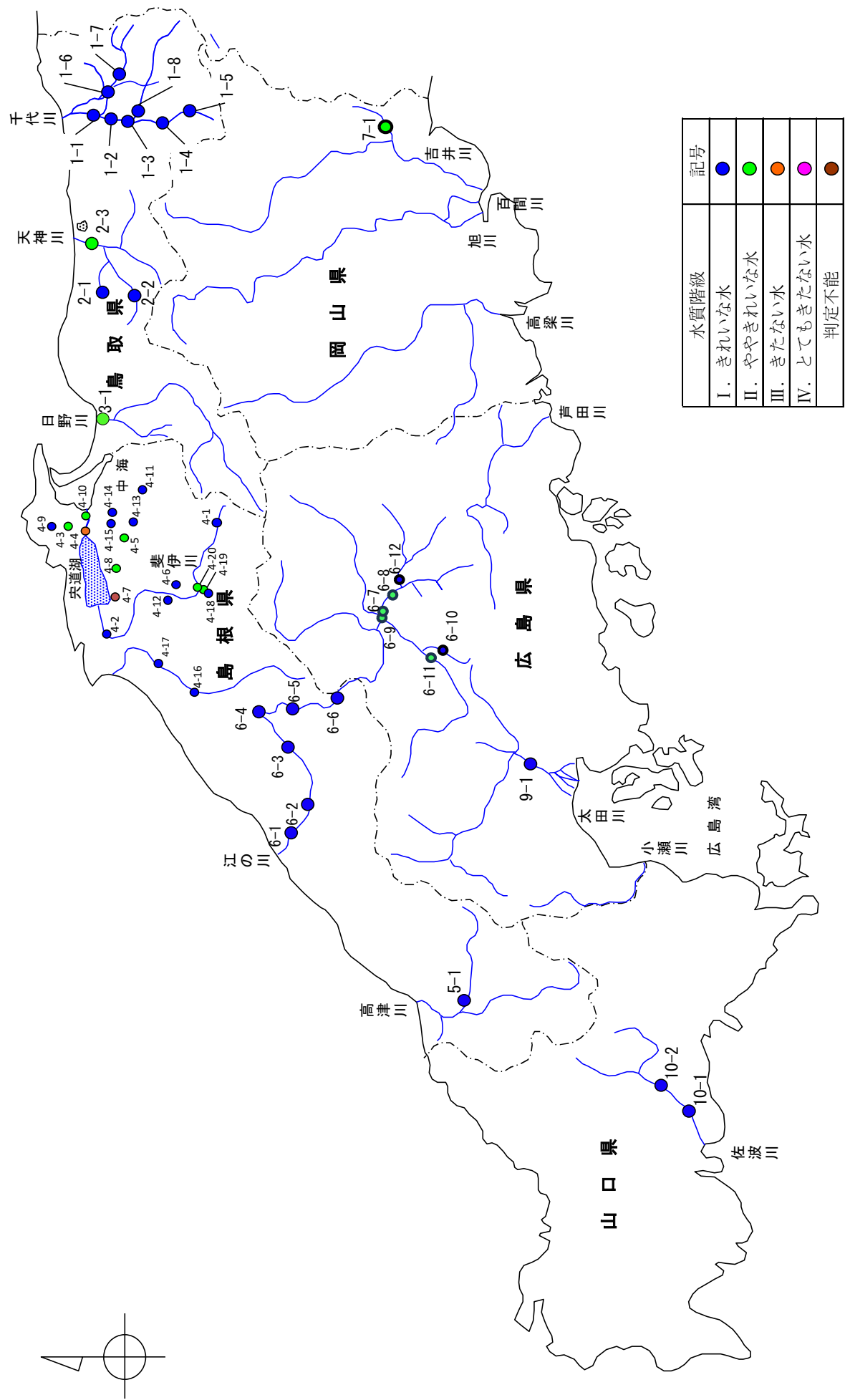
あさおおはし
太田川水系 太田川 安佐大橋地点（広島県）



もとばし
佐波川水系 佐波川 本橋地点（山口県）



令和7年 水生生物調査地点位置図<中国>



1. 調査の目的

川底にどのような生物が住んでいるかを調べることで、河川の比較的長い期間の水質の状態を知ることができます。

そのため、国土交通省と環境省では、それぞれ昭和59年から「水生生物による水質の簡易調査」（以下「水生生物調査」という。）をはじめています。

水生生物調査は、誰にでも簡単に水質の判定ができるので、小学生を中心に、中学生、高校生等、多くの方々に参加していただき、私達の身近な存在である河川に対して、河川愛護や水質浄化等への関心を高めてもらうことも目的として実施しています。

2. 参加者数と調査地点数

中国地方の一級河川の49地点において、小学生を中心に、50団体、延べ1,767名の参加を得て実施

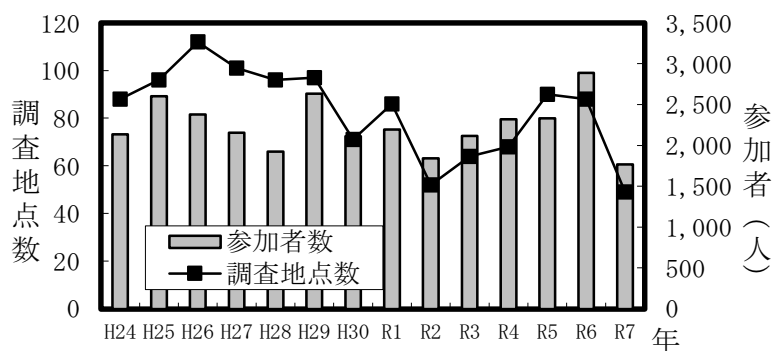


図-1 参加者数と調査地点数

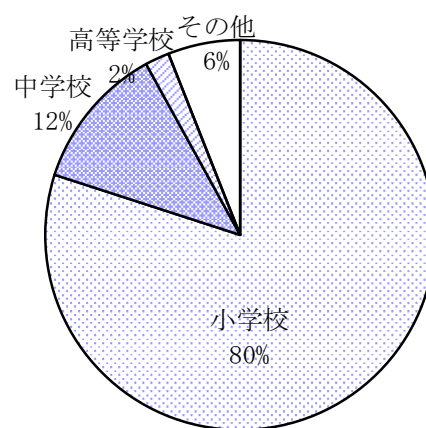


図-2 令和7年 調査参加団体構成比

令和7年の調査は、中国地方の一級河川の49地点において、5月から10月にかけて、50団体、延べ1,767人の参加を得て実施しました（P. 7 表-2 参照）。

多くの子供達に参加していただいたことで、大変貴重なデータを得ることができました。子供達にとっても、水に親しみながら調査をしたことで”きれいな川”に対する具体的なイメージを持っていただく機会になったと思います。

3. 調査の方法

水生生物調査は、国土交通省水管理・国土保全局編「川の生きものを調べよう～水生生物による水質判定～」に基づいて、川底に生息する水生生物を採取し、表－1に示す『水のきれいさ』の指標となっている生物の種類数と個体数により、川の水質状況を判定するものです。

表－1 水のきれいさの程度（階級）とその指標となる生物

きれいな水（階級Ⅰ）		ややきれいな水（階級Ⅱ）	
ナミウズムシ	サワガニ	カワニナ類	コオニヤンマ
ヒラタカゲロウ類	カワゲラ類	コガタシマトビケラ類	オオシマトビケラ
ヘビトンボ	ナガレトビケラ類	ヒラタドロムシ類	ゲンジボタル
ヤマトビケラ類	ブユ類	○ヤマトシジミ	○イシマキガイ
アミカ類	ヨコエビ類		
きたない水（階級Ⅲ）		とてもきたない水（階級Ⅳ）	
タニシ類	シマイシビル	サカマキガイ	エラミミズ
ミズムシ	ミズカマキリ	アメリカザリガニ	ユスリカ類
○ニホンドロソコエビ	○イソコツブムシ類	チョウバエ類	

注）○は海水の少し混ざっている汽水域の生物

<階級の判定方法>

- ・調査地点毎に、見つかった個体数の多かった指標生物2種類（ただし、3種類の指標生物がほぼ同じ個体数であった場合は、最大3種類）に2点、それ以外の指標生物に1点をつける。
 - ・各階級毎に各指標生物の点数を合計する。
 - ・合計点数のもっとも多い階級をその地点の水質階級と判定する。
 - ・ただし、複数の階級が同点の場合は、水質の良い階級をその地点の階級とする。
- 例えば、階級Ⅰと階級Ⅱが同点の場合は階級Ⅰとする。

4. 調査結果概要

階級Ⅰと階級Ⅱに判定された地点が全体の96%※1

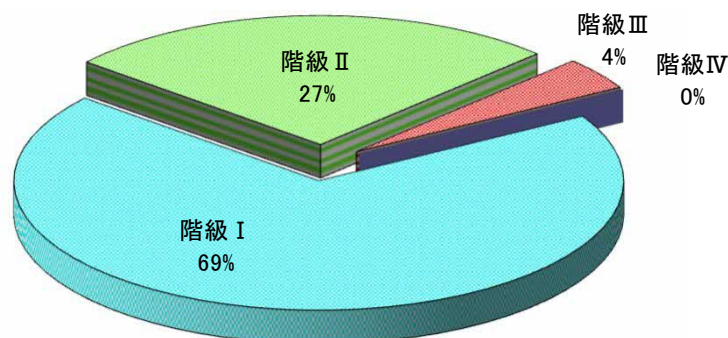


図-3 令和7年 水質階級構成比

水生生物調査49地点の判定結果は、きれいな水（階級Ⅰ）が34地点、ややきれいな水（階級Ⅱ）が13地点、きたない水（階級Ⅲ）が2地点、とてもきたない水（階級Ⅳ）が0地点でした。

きれいな水（階級Ⅰ）とややきれいな水（階級Ⅱ）に判定された地点が全体の96%であり、中国地方の一級河川の水質は概ね良好な状態でした。

今後も、水質に関心を持っていただいて、水質を良好に保つ意識をしてほしいと思います。

※1 パーセンテージは整数丸めとした値です。

中国地方の一級河川の水質は、良好な状態を維持

図-4は、過去10年間の水質階級を表したものですが、きれいな水（階級Ⅰ）とややきれいな水（階級Ⅱ）の比率は92～97%で推移しており、中国地方の一級河川の水質は、継続的に概ね良好な状態を維持しています。

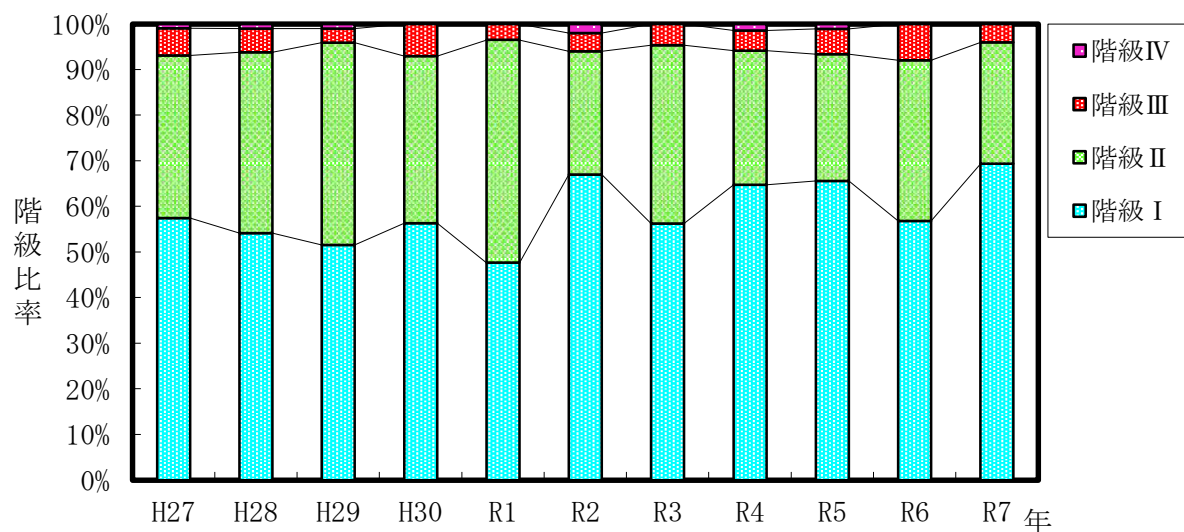


図-4 判定水質階級比率の推移

5. 河川別参加者数、参加団体等集計

表－2 水生生物調査 「令和7年実施結果」

県 名	水系名	調 査 地点数 (地点)	参加 者数 (人)	参 加 団体数 (団体)	判定階級 (地点)			
					きれいな水（階級Ⅰ） ややきれいな水（階級Ⅱ） きたない水（階級Ⅲ） とてもきたない水（階級Ⅳ）			
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
鳥取県	千代川	8	209	9	8	0	0	0
	天神川	3	114	4	2	1	0	0
	日野川	1	38	1	0	1	0	0
島根県	斐伊川	20	1031	19	12	6	2	0
	江の川下流	6	107	6	6	0	0	0
	高津川	1	15	1	1	0	0	0
岡山県	吉井川	1	5	1	0	1	0	0
	旭川	－	－	－	－	－	－	－
	高梁川	－	－	－	－	－	－	－
広島県	江の川上流	6	208	6	2	4	0	0
	芦田川	－	－	－	－	－	－	－
	太田川	1	14	1	1	0	0	0
広島県・山口県	小瀬川	－	－	－	－	－	－	－
山口県	佐波川	2	26	2	2	0	0	0
合 計		49	1767	50	34 69%	13 27%	2 4%	0 0%
前 年 (令和6年)		88	2,888	73	50 57%	31 35%	7 8%	0 0%

※“－”は調査を実施していない水系です。

【参加団体内訳】		
小学校	40団体	1,618人
中学校	6団体	106人
高等学校	1団体	12人
その他	3団体	31人

50団体 1,767人

表-3 水生生物調査「令和7年実施結果」 (鳥取県)

●：特に多く確認された（2点）、○：確認された（1点）

[illegible]

表-3 水生生物調査「令和7年実施結果」 (山口県)

●：特に多く確認された（2点）、○：確認された（1点）

[illegible]